

躍動



第39回 大分国際

THE 39th OITA INTERNATIONAL WHEELCHAIR MARATHON

PROGRAM

車いすマラソン

2019 **11/17**

日 10:00
sun 大分県庁前START!

開会式 11/16 **土** 16:00~ ガレリア竹町ドーム広場
sat

閉会式 11/17 **日** 13:20~ 大分市営陸上競技場
sun 表彰式



人を感じる。未来を思う。

人々のしあわせのために。よりよい社会の実現のために。
オムロンは、独自のテクノロジー「SENSING&CONTROL+THINK」で
社会的課題の解決に挑戦する企業です。
人や物を感じて制御する「SENSING&CONTROL」技術に、
思考する能力「THINK」を取り込んだ先進のテクノロジーは、
すでに暮らしや社会の様々なシーンで活躍しています。

たとえば「モノづくり」の現場では、AI技術による機械の故障予知や、
ロボット技術で人の能力を引き出すサポートを。
「ヘルスケア」では、血圧計などの生体モニタリング技術で集めた
バイタル情報や生活情報を活かし、個々の人に最適な医療支援・健康管理を。
「モビリティ」分野では運転集中度センシング技術などで、
世界中の人々の安心・安全な移動の促進を。
そして「エネルギーマネジメント」の領域では、地球環境を守るために、
創エネ・蓄エネ・省エネの連携で、エネルギー効率の最大化を。

未来を担う次世代のために、今までにない価値を創造する。
技術で世の中を変えていく、オムロンのチャレンジがはじまります。

Innovation for Generating Values

オムロン 

SENSING
& CONTROL
+ THINK

OMRON

第39回 大分国際 車いすマラソン

THE 39th OITA INTERNATIONAL
WHEELCHAIR MARATHON

目次 CONTENTS

- 3 大会会長あいさつ
- 4 コース全体図
- 7 スタート地点
- 8 舞鶴橋手前絞り込み地点
三佐田交差点
- 9 フィニッシュ地点周辺
- 10 大分市営陸上競技場見取図
- 11 注意事項
- 13 招待選手
- 17 マラソン出場選手
- 27 ハーフマラソン出場選手
- 64 審判長注意
- 65 実施要綱
- 68 大会役員
- 69 競技役員
- 71 大会スケジュール
- 72 開会式次第、開会式関連イベント、スタート次第
- 73 閉会式次第、交歓の夕べ次第
- 74 大会記録など
- 78 Race Schedule
- 79 General Provisions/Classification System
- 80 Points of Special Notice
- 82 大会エントリー状況
- 84 歴代優勝者とその記録
- 87 偉大な選手名鑑
- 88 協力者名簿

大会ホームページ

URL:www.kurumaisu-marathon.com

URL:www.wheelchair-marathon.com

SONY



 **Sony Science Program**
ソニー・サイエンスプログラム

未来を生きる子どもたちへ、 科学のチカラを。

ソニーは、科学教育活動「ソニー・サイエンスプログラム」を通じて、未来を生きる子どもたちが、科学のチカラを応用し、よりよい社会を創っていくための力をつける「きっかけ」となる体験を提供しています。近年注目されているSTEAM教育*の大切さにも着目し、ソニーの製品・サービスを活用して子どもたちがプログラミングの楽しさや面白さを体験できる機会を創出しています。また、障がいのあるなしに関係なく一人ひとりの違いを個性として尊重しながら、ものづくりへの興味を深めるダイバーシティ&インクルージョンをテーマにしたプログラムもあります。これらの活動は、創業者の井深大の理科教育への想いをカタチにしたものです。その理念は、60年近くたった現在でも世界中で受け継がれ、子どもたちの好奇心を育てています。

*STEAMは、Science（科学）、Technology（技術）、Engineering（工学）、Art（芸術）、Mathematics（数学）の略。

4つの特徴

Explore

科学の「原理」を学ぼう

Experience

自分で体験してみよう

Inspire

ますます科学が好きになる

Innovate

ソニーの技術をもっと身近に

ソニー・サイエンスプログラムの詳細は >> <http://www.sony.co.jp/ssp/>



第39回大分国際
車いすマラソン大会会長

大分県知事 **広瀬 勝貞**

Katsusada Hirose

President
39th Oita International
Wheelchair Marathon
Governor of Oita Prefecture

大会会長あいさつ

1981年の国際障害者年に世界初の車いす単独のマラソン大会としてスタートした「大分国際車いすマラソン」は、今年で39回を数え、世界パラ陸上競技連盟の公認大会として、国内外から多くの車いすアスリートが集い、しのぎを削る世界最高峰の大会へと成長しました。

昨年の第38回大会では、海外15か国から45名、国内29都道府県から178名、合計223名の選手にご参加いただきました。世界トップレベルの白熱したレースが繰り広げられる一方で、昨年創設した「ファースト・チャレンジ・アシスト」枠に出場した2名の選手がハーフマラソンで見事完走を果たすなど、歴史ある大会に新たな彩りを添えて、見応えのあるレースとなりました。

令和初となる今年のレースは、来年の東京パラリンピック出場資格獲得の大会である2020マラソンワールドカップ派遣選手の選考対象レースに位置づけられており、これまでの大会以上に白熱した真剣勝負を期待しているところです。

最も過酷なスポーツのひとつである車いすマラソンを通じて、自らの限界に挑むパラアスリートの勇姿には、沿道で声援を送る観客はもとより、世代を超えて世界中の方々が深く感動し、勇気づけられ、希望を抱きます。

今年も、レースの随所で熱戦と感動のドラマが生まれ、また、国境を越えた絆が育まれるとともに、来年に迫った東京パラリンピックに向けて、障がい者スポーツの素晴らしさを先進県の大分から世界に発信されることを願っています。

Message

The Oita International Wheelchair Marathon was first held in 1981 in commemoration of the International Year of the Disabled as the world's first international marathon event only for wheelchair users. Now in its 39th year and officially recognized by World Para Athletics, the race brings together the highest number of wheelchair athletes from inside and outside Japan and has become the top wheelchair marathon event in the world.

At the 38th event last year, there were 45 athletes from 15 countries and 178 athletes from 29 prefectures around Japan, for a total of 223 participants. While the world's top-level athletes put on a heated race, two first time entrants were able to finish the half marathon under the "First Challenge Assist" category, newly established to encourage new participants in the wheelchair marathon. It was quite an impressive race, adding new color to this historic event.

This first Oita Marathon of the Reiwa Era serves as a selection race for athletes to participate in the 2020 Marathon World Cup, which will be the qualifying race for the Tokyo Paralympics next year, and we are expecting a more exciting and competitive race than ever before.

Through the extremely harsh sport of marathon racing, the bravery of the athletes challenging their own limits gives courage and hope and deeply impresses not only the people cheering along the course, but also many more people of all generations both in Oita and beyond.

I wish for this year's race to be filled with excitement and drama at every turn, and that ties beyond national borders will be nurtured. At the same time, looking toward next year's Tokyo Paralympics, I hope the greatness of parasports will be broadcast from Oita, the leading prefecture, to the world.

距離 Distance
 ポイント位置 Point Location
 関門閉鎖時刻 Checkpoint Time Limit

FINISH

フィニッシュ
 大分市営陸上競技場
 マラソン 13:00
 ハーフマラソン 12:10
 Oita Municipal
 Athletic Stadium
 Marathon 13:00
 Half Marathon 12:10



START
 スタート
 県庁前
 マラソン 10:00
 ハーフマラソン 10:03
 Oita Prefectural
 Government Office
 Marathon 10:00
 Half Marathon 10:03

● 関門 Checkpoint
 ● 給水 Water Point

マラソンのポイント通過予想時刻 Pace of Marathon

	位置	トップ Top	ラスト Last	関門	給水
スタート	大分県庁前	10:00			
5km	大友宗麟像前	10:09	10:30	●	
第一折返し点	王子港町	10:10	10:32		
10km	大州浜交差点	10:18	10:45		●
15km	ひろかわ和洗手前8m	10:28	11:00	●	
20km	大野川大橋大在寄88m	10:37	11:23		●
中間点	舞子橋先51m	10:40	11:28		
25km	久原橋手前29m	10:47	11:46		
マラソン第二折返し点	久原・三井造船入口手前290m	10:49	11:50		
30km	阿南工業前	10:56	12:00	●	●
35km	小野建株式会社前	11:06	12:35		
40km	レオハウス展示場前	11:15	12:55		●
フィニッシュ	大分市営陸上競技場	11:20	13:00	●	

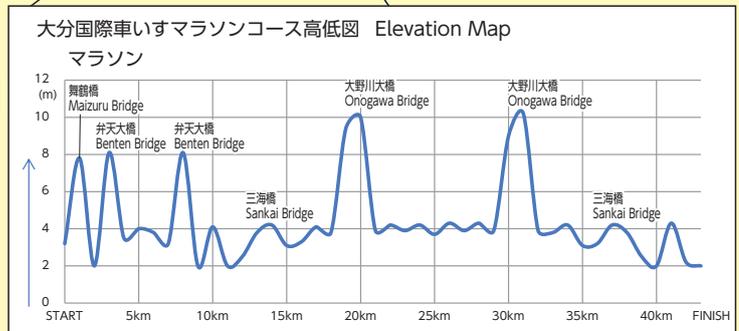
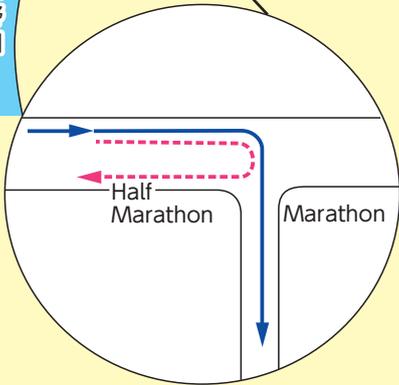
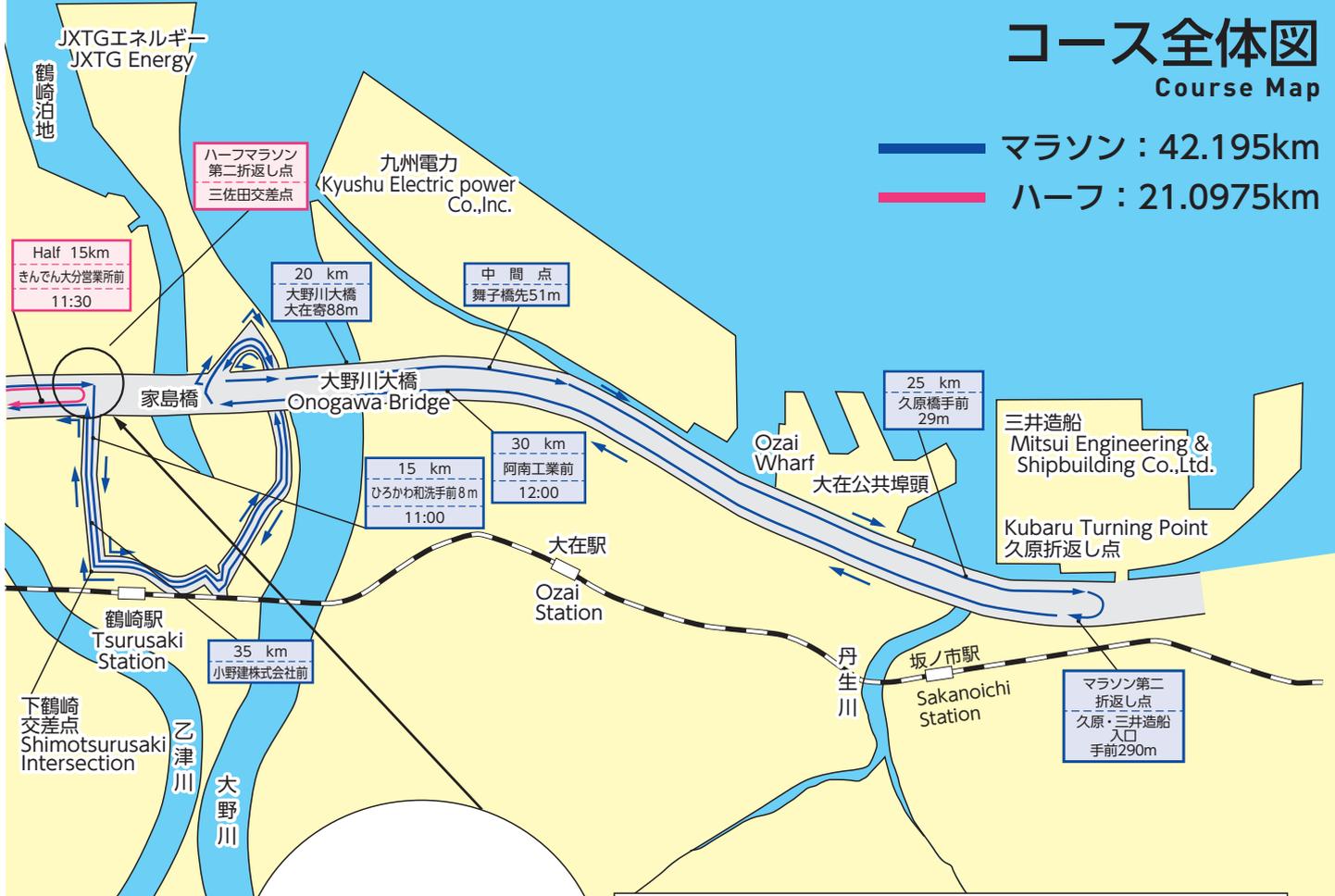
第39回 大分国際車いすマラソン

THE 39th OITA INTERNATIONAL WHEELCHAIR MARATHON

コース全体図

Course Map

マラソン : 42.195km
 ハーフ : 21.0975km



ハーフマラソンのポイント通過予想時刻 Pace of Half Marathon

	位置	トップ Top	ラスト Last	関門	給水
スタート	大分県庁前	10:03			
5km	NTTデータ前	10:13	10:33	●	
第一折返し点	王子港町	10:14	10:35		
10km	理容ポスト前	10:24	11:00	●	●
ハーフマラソン第二折返し点	三佐田交差点	10:33	11:29		
15km	きんでん大分営業所前	10:34	11:30	●	
20km	大分商業高校前	10:45	12:07		●*
フィニッシュ	大分市営陸上競技場	10:48	12:10	●	

*マラソン40km給水地点と同じポイント Same water point as Marathon 40km.

HONDA

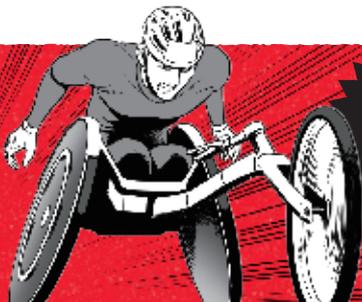


夢のある明日の社会づくりをめざして

Hondaは夢のある明日の社会づくりを目指し
地域のみなさまと手をたずさえて
さまざまな活動をすすめています。

Do Together.

さあ、一緒にはじめよう。



Webで
公開中!

ホンダ太陽 ホンダアスリートクラブ所属

河室選手が車いすマラソンと出会うまでをマンガ化!

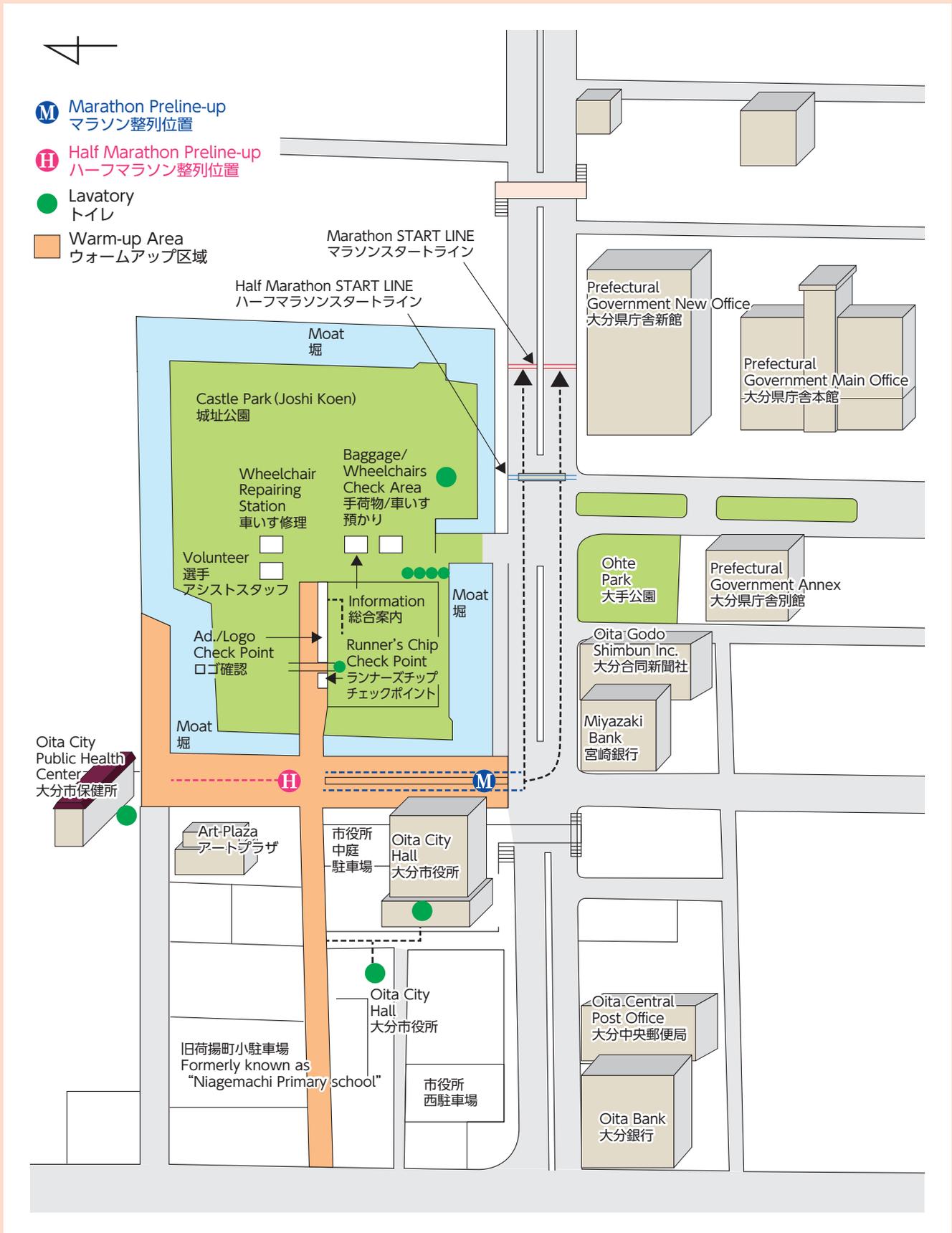
Webでチェック!

車いすマラソンへの
夢と情熱の物語 ~START!~



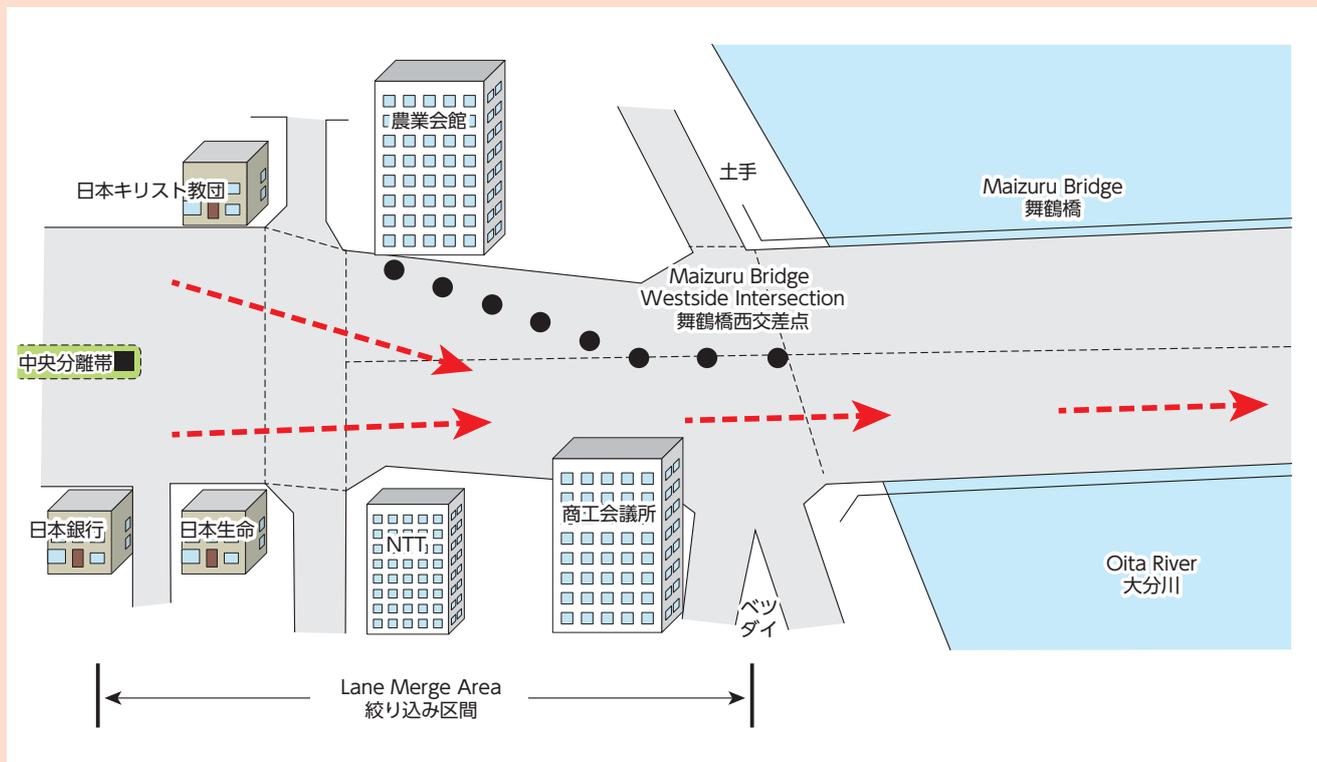
スタート地点

Starting Area



舞鶴橋手前絞り込み地点

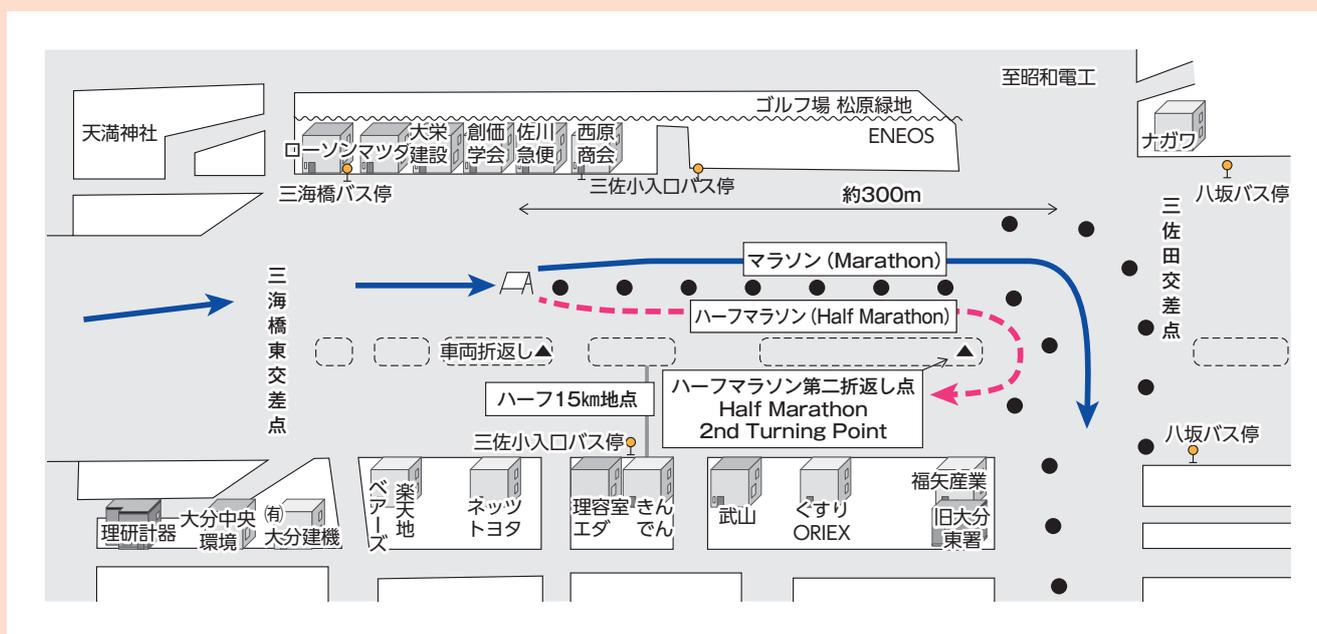
Lane Merge Area (just before the Maizuru Bridge)



全車線を使用してスタートしますが、約800メートル先の上記地点（舞鶴橋手前）で右側車線に絞り込みを行いますので、十分注意してください。
All athletes must merge into the two right lanes at a point about 800m before the Maizuru Bridge.

三佐田交差点(マラソン右折、ハーフマラソン第二折返し点)

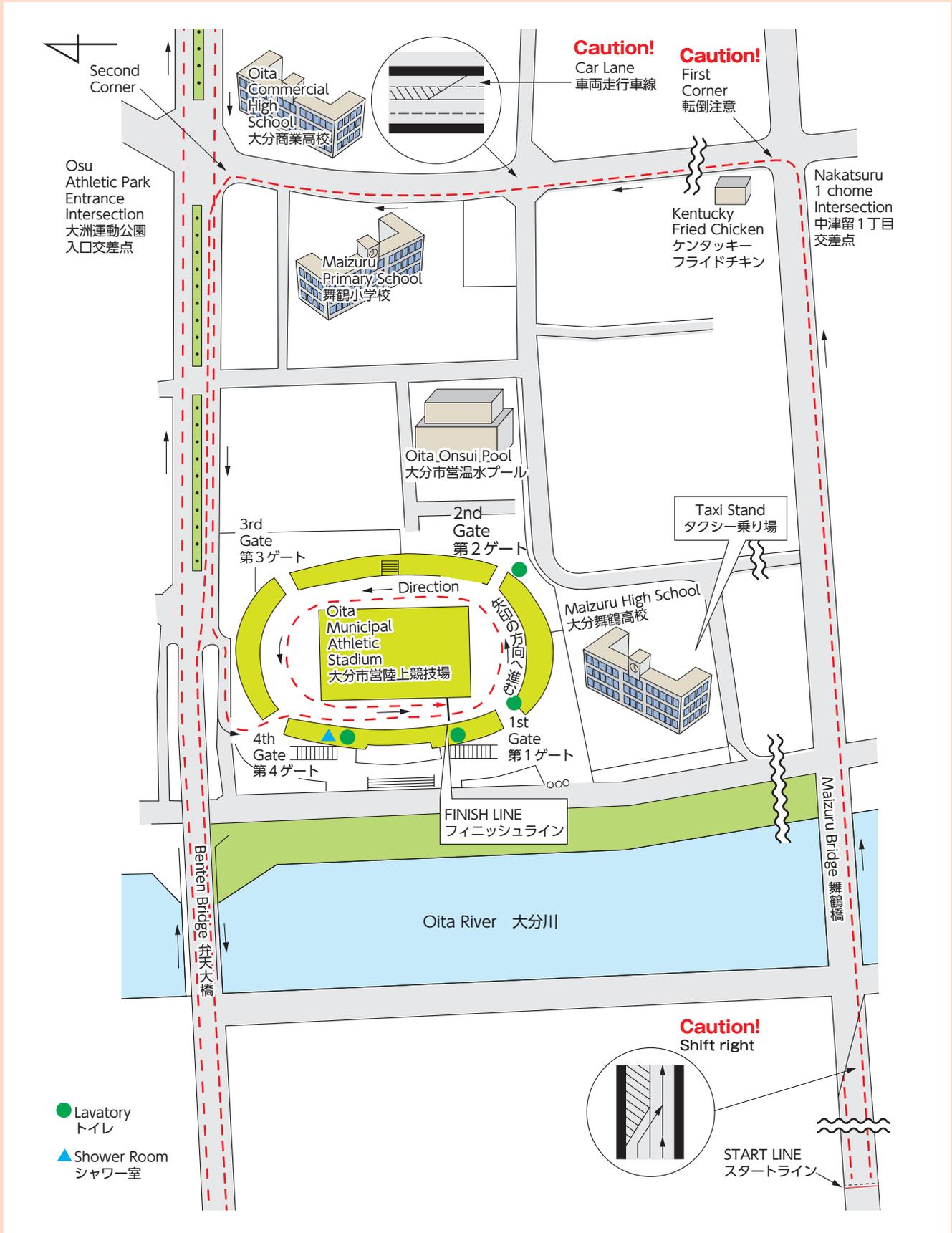
Misada Intersection (Marathon; turn right, Half Marathon; turn at the Half Marathon 2nd Turning Point)



三佐田交差点（マラソン右折、ハーフマラソン第二折返し点）約300m手前から、マラソンの選手は真ん中の車線、ハーフマラソンの選手は中央よりの車線に分かれます。係員の指示に従うとともに走行には十分注意してください。

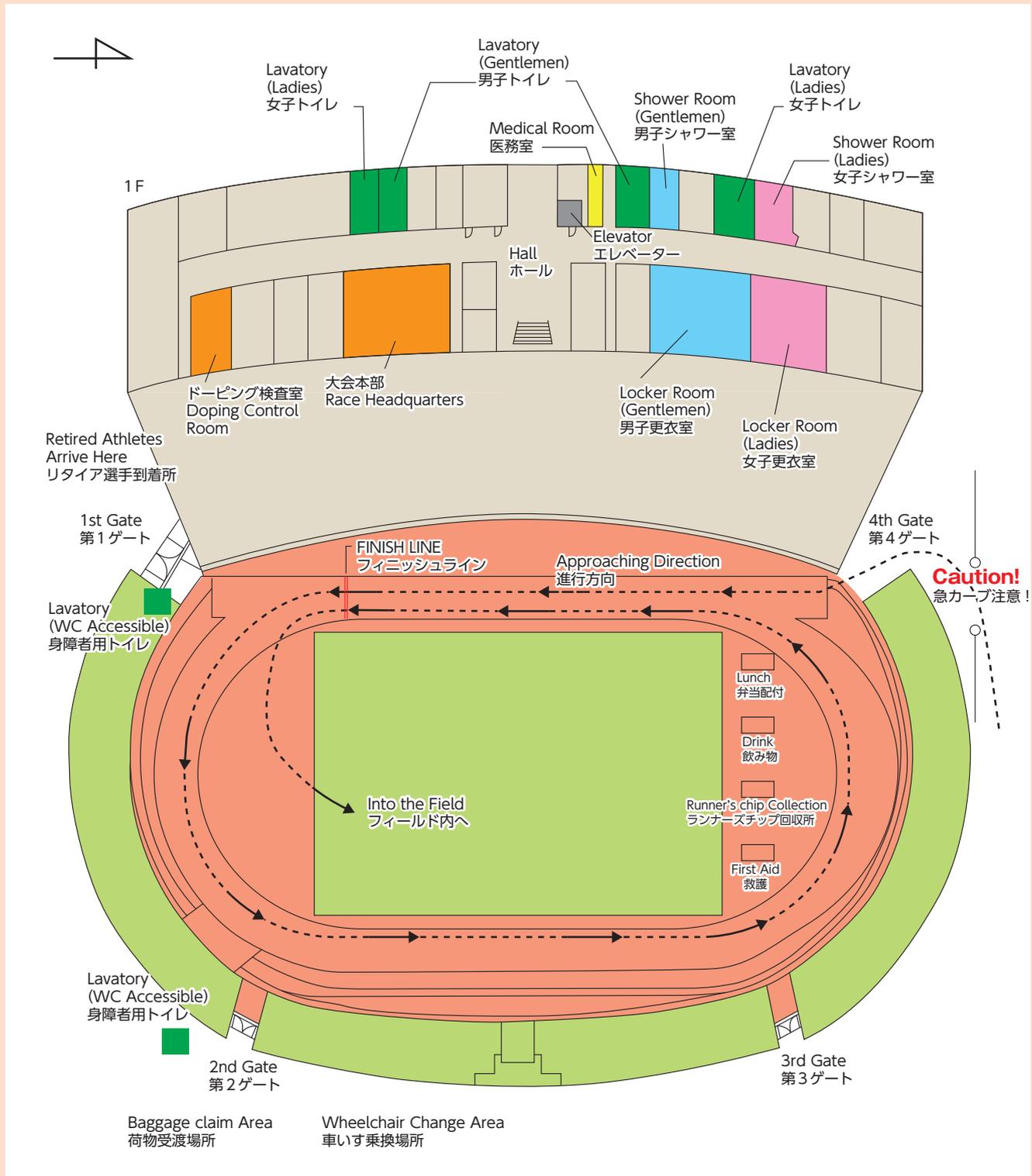
At the point about 300m before the Misada Intersection, Marathon participants will shift into the middle lane and Half Marathon participants into the inner lane (median strip side). Please race carefully, following instructions given by race officials.

フィニッシュ地点周辺 Finish Area



大分市営陸上競技場見取図

Map of Oita Municipal Athletic Stadium



注 意 事 項

- ウォームアップ及びラインアップについて（7ページの図参照）
 - レース当日のウォームアップは、城址公園西の指定コースで行ってください。（8:00～9:25）
 - トイレは、城址公園内に6ヶ所、大分市役所内に2ヶ所、大分市保健所内に1ヶ所あります。
 - ラインアップ前の整列待機所は、マラソン、ハーフマラソンとも大分市役所東側道路です。それぞれ係員の指示に従ってください。
- コースは舞鶴橋手前の上り坂で**右側車線に絞ります。**
- 各地点ごとの給水地点では、水のみ提供します。
- マラソンは午後1時に、ハーフマラソンは午後12時10分にフィニッシュラインを通過していない選手は、完走したと認められません。
- 車いすと手荷物を預ける時には、それぞれに必ず荷札をつけ、ナンバーカード（No.）と名前、国・都道府県名を記入してください。
なお、競技用車いすを預ける時には、荷札の「レース用車いす」欄に必ず印を付けてください（「城址公園」又は「ホテル」）。なお、ホテルへの搬送を希望する方は、宿泊ホテル名を必ず記入してください。
- 手荷物及び車いすの受取りは、必ず引換券を提示してください。
- レースでは、ランナースチップを使用して記録計測を行います。
使用方法に誤りがあると、正しい記録が計測されない場合があります。下記の注意事項をよく読んで、ご参加ください。
ランナースチップは回収いたします。選手受付時にランナースチップを受け取って、出走されない方は、チップを大会事務局まで必ず返却してください。
 - 選手受付後、ナンバーカード等と一緒に、前輪フレーム用と背シート後方補強バー用をお渡しします。自分のナンバーカードと、ランナースチップに貼ってあるシールは、同一の番号です。ご確認ください。万一異なる場合は、係員までご連絡ください。

ナンバーカードの取付について

ナンバーカード（ゼッケン）配布種類

布製ひも付き	1枚
シール(大)	1枚
シール(小)	2枚

※ナンバーカードは前日受付の際に配布いたします。
※布製ひも付き/シール大はどちらか1つを選んで取り付けてください。

取付先	種類（カード）	ナンバーカード、クラス分けマークの取付位置	図
競技用車いす (レーサー)	布製ひも付き	自分の背中、または背シート	1
	シール(大)	自分の背中、または背シート	1
	シール(小)	ヘルメットの正面から頭頂部	2
衣類	シール(小)	右肩または左肩(プレラインアップ時に脱ぐ衣類)	

※上記の種類を下記の図を参考に取付をお願いします。
※ナンバーカードは配布された大きさのまま取付けてください。
※衣類についてはシールがついておりプレラインで脱いだものは競技場の手荷物受渡し場所横のスタート回収物返却場所にて受取可能です。
(詳細は前日受付時の配布資料をご覧ください。)



図1
Figure 1



図2
Figure 2

注 意 事 項

- (2) ランナーズチップは個々に登録されています。他人のチップ、異なる種類のチップを装着すると、記録は計測されません。複数で参加されている方は、ランナーズチップの入れ替わりに十分注意してください。
- (3) レースのスタート前に、城址公園でランナーズチップのチェックを受けてください。(7ページの図参照)
- (4) フィニッシュ後、ランナーズチップは、フィールド内の回収場所に必ずご返却ください。係員が、ハサミ等を用意しています。

ランナーズチップの取付について

1. 取付場所

2つのチップをレーサーの①②の位置に取り付けてください。

①前輪フレームへの取付

競技用車いすの前輪フレーム（フロントフォーク）のなるべく前輪の中心に近い部分に取り付けてください。



※装着は左側にしてください。

②背シート後方補強バーへの取付

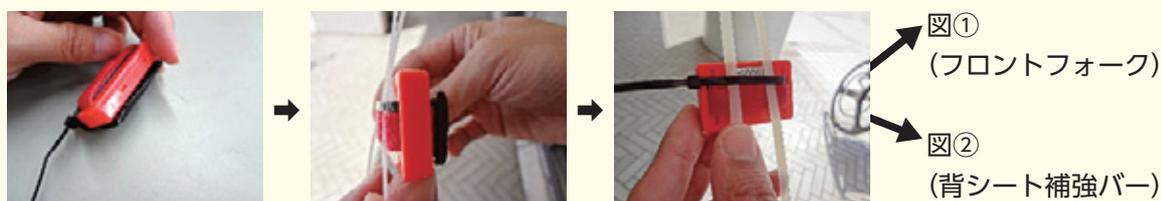
競技用車いすの背シート後方の補強バーに取り付けてください。



※①のチップの補助としてつけるチップです。
写真のバーに取り付けている位置はあくまでも例示です。
レースや乗換に支障のない場所に取り付けてください。

2. 取付手順

- (1) 黒色の緩衝材のついていない側に、2本の「透明結束バンド」を通す。
通す際は、既についている**黒色のバンドの内側を通す**ようにしてください。
- (2) (1)の「透明製結束バンド」で競技用車いすのフレームに固定する。
注) 結束バンドは、一度締めると抜けません。



招待選手

Invited Athletes

マラソン男子

T51



ピーター・ドウ・プレア

PIETER DU PREEZ

出身国（県）名
南アフリカ

出場回数
6回

主な記録

- 第38回大会優勝
- IPCマラソン男子T51
2018世界ランキング1位

T33/52



上与那原 寛和

UEYONABARU HIROKAZU

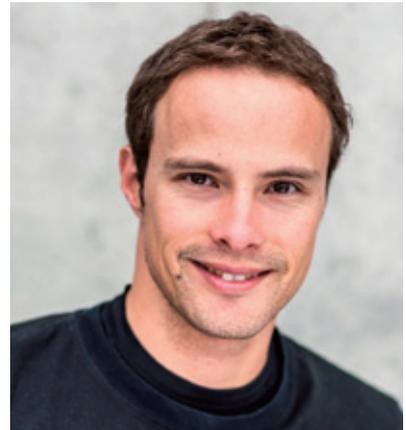
出身国（県）名
沖縄県

出場回数
14回

主な記録

- 第38回大会2位

T34/53/54



マルセル・フグ

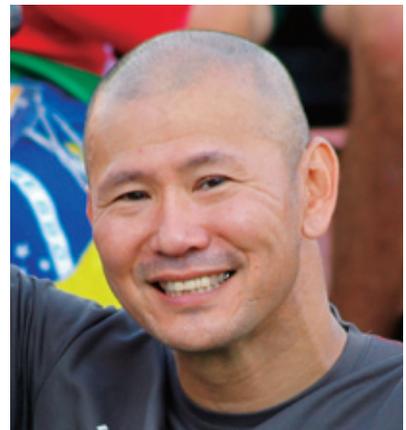
MARCEL HUG

出身国（県）名
スイス

出場回数
15回

主な記録

- 第30回～35回大会6連覇
- 第38回大会優勝
- IPCマラソン男子T54
2019世界ランキング4位



山本 浩之

YAMAMOTO HIROYUKI

出身国（県）名
福岡県

出場回数
28回

主な記録

- 第38回大会4位
- IPCマラソン男子T54
2019世界ランキング14位



鈴木 朋樹

SUZUKI TOMOKI

出身国（県）名
東京都

出場回数
5回

主な記録

- 第38回大会2位
- IPCマラソン男子T54
2019世界ランキング24位



ユ・ビョンフン

YOO BYUNGHOON

出身国（県）名
韓国

出場回数
12回

主な記録

- 第38回大会3位
- IPCマラソン男子T53
2019世界ランキング2位



ダニエル・ ロマンチュク

DANIEL SCOTT ROMANCHUK

出身国（県）名
アメリカ

出場回数
初回

主な記録

- 2019 ポストンマラソン2位
- IPCマラソン男子T54
2019世界ランキング2位



西田 宗城

NISHIDA HIROKI

出身国（県）名
大阪府

出場回数
13回

主な記録

- 第38回大会5位
- IPCマラソン男子T54
2019世界ランキング7位



ハインツ・フライ

HEINZ FREI

世界記録保持者
大会記録保持者

出身国（県）名
スイス

出場回数
32回

主な記録

- 第10、11、13～22、28、29回大会優勝
- IPCマラソン男子T53
2019世界ランキング7位

マラソン女子



喜納 翼

KINA TSUBASA

出身国（県）名
沖縄県

出場回数
6回

主な記録

- 第38回大会優勝
- IPCマラソン女子T54
2019世界ランキング7位



**マルグレット・
ヴァンデンブロック**

MARGRIET VAN DEN BROEK

出身国（県）名
オランダ

出場回数
3回

主な記録

- 第38回大会2位
- IPCマラソン女子T54
2019世界ランキング6位



アリネ・ホチャ

ALINE DOS SANTOS ROCHA

出身国（県）名
ブラジル

出場回数
6回

- 第38回大会3位



スザンナ・スカロニ

SUSANNAH SCARONI

出身国（県）名
アメリカ

出場回数
初回

主な記録

- IPCマラソン女子T54
2019世界ランキング1位



マニュエラ・シャー

MANUELA SCHAR

世界記録保持者
大会記録保持者

出身国（県）名
スイス

出場回数
8回

- IPCマラソン女子T54
2019世界ランキング3位

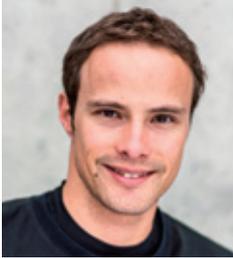
マラソン出場選手

Marathon Entrants

ナンバーカード
001～083

マラソン出場選手 Marathon Entrants

①出場回数 ②生年月日(年齢)性別 ③出身国(県)名

No.001 	マルセル・フグ MARCEL HUG ① 15 回 ② 1986.1.16 (33)男 ③ SWITZERLAND	No.002 	鈴木 朋樹 SUZUKI TOMOKI ① 5 回 ② 1994.6.14 (25)男 ③ 東京都
No.003 	ユ・ビョンフン YOO BYUNGHOON ① 12 回 ② 1972.6.30 (47)男 ③ KOREA	No.004 	ダニエル・ロマンチュク DANIEL SCOTT ROMANCHUK ① 初 回 ② 1998.8.3 (21)男 ③ U.S.A.
No.005 	パトリック・モナハン PATRICK MONAHAN ① 初 回 ② 1986.1.14 (33)男 ③ IRELAND	No.006 	山本 浩之 YAMAMOTO HIROYUKI ① 28 回 ② 1966.5.31 (53)男 ③ 福岡県
No.007 	西田 宗城 NISHIDA HIROKI ① 13 回 ② 1984.3.11 (35)男 ③ 大阪府	No.008 	久保 恒造 KUBO KOZO ① 18 回 ② 1981.5.27 (38)男 ③ 北海道
No.009 	エレンスト・ヴァンダイク ERNST VAN DYK ① 14 回 ② 1973.4.4 (46)男 ③ SOUTH AFRICA	No.010 	洞ノ上 浩太 HOKINOUE KOTA ① 18 回 ② 1974.3.30 (45)男 ③ 福岡県

No.011

吉田 竜太

YOSHIDA RYOTA

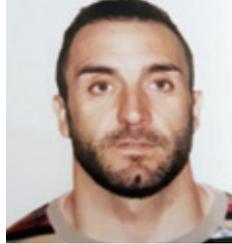


- ① 9回
- ② 1981.9.28 (38)男
- ③ 東京都

No.012

ホルヘ・マデラ

JORGE MADERA



- ① 11回
- ② 1980.1.19 (39)男
- ③ SPAIN

No.013

廣道 純

HIROMICHI JUN



- ① 28回
- ② 1973.12.21 (45)男
- ③ 大分県

No.014

フィデル・アギラー

FIDEL ARNOLDO AGUILAR



- ① 初回
- ② 1977.8.3 (42)男
- ③ MEXICO

No.015

河室 隆一

KAWAMURO RYUICHI



- ① 9回
- ② 1973.7.12 (46)男
- ③ 大分県

No.016

アルフォンソ・サラゴサ

ALFONSO ZARAGOZA

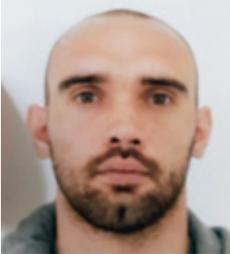


- ① 13回
- ② 1976.10.1 (43)男
- ③ MEXICO

No.017

ジョンボーイ・スミス

JOHNBOY SMITH



- ① 初回
- ② 1989.11.27 (29)男
- ③ GREAT BRITAIN

No.018

ハインツ・フライ

HEINZ FREI



- ① 32回
- ② 1958.1.28 (61)男
- ③ SWITZERLAND

No.019

副島 正純

SOEJIMA MASAZUMI

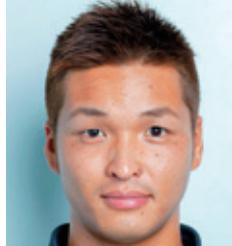


- ① 24回
- ② 1970.8.31 (49)男
- ③ 長崎県

No.020

渡辺 勝

WATANABE SHO



- ① 8回
- ② 1991.11.23 (27)男
- ③ 福岡県

No.021



吉田 高志

YOSHIDA TAKASHI

- ① 16回
- ② 1978.3.27 (41)男
- ③ 大阪府

No.022



ホセ・ゲラ

JOSE GUERRA

- ① 6回
- ② 1981.2.15 (38)男
- ③ MEXICO

No.023



レオナルド・
デ・メロ

LEONARDO DE MELO

- ① 2回
- ② 1995.3.28 (24)男
- ③ BRAZIL

No.024



大津 圭介

OTSU KEISUKE

- ① 17回
- ② 1967.8.20 (52)男
- ③ 福岡県

No.025



カラム・ホール

CALLUM HALL

- ① 初回
- ② 1992.6.16 (27)男
- ③ GREAT BRITAIN

No.026



安岡 チョーク

YASUOKA CHOKE

- ① 26回
- ② 1973.1.18 (46)男
- ③ 東京都

No.027



ヴァンソン・ジュ
リアン・ラボー

VINCENT JULIEN RABEAU

- ① 初回
- ② 1983.11.22 (35)男
- ③ FRANCE

No.028



ティアン・
ボッシュ

TIAAN BOSCH

- ① 2回
- ② 1980.3.13 (39)男
- ③ SOUTH AFRICA

No.029



佐藤 健

SATO KEN

- ① 6回
- ② 1983.9.1 (36)男
- ③ 埼玉県

No.030



武村 浩生

TAKEMURA KOKI

- ① 5回
- ② 1988.1.23 (31)男
- ③ 福岡県

No.031



リユー・ボウ

LIU BO

- ① **2**回
- ② 1992.8.13 (27)男
- ③ CHINA

No.032



ルスタム・アミノフ

RUSTAM AMINOV

- ① **2**回
- ② 1989.3.13 (30)男
- ③ RUSSIA

No.033



セミョーン・ラダエフ

SEMEN RADAEV

- ① **初**回
- ② 1982.12.17 (36)男
- ③ RUSSIA

No.034



西原 宏明

NISHIHARA HIROAKI

- ① **18**回
- ② 1980.11.4 (39)男
- ③ 京都府

No.035



枝川 哲也

EDAGAWA TETSUYA

- ① **2**回
- ② 1982.8.11 (37)男
- ③ 兵庫県

No.036



ユ・ヒョンジェ

YUN HYEON JE

- ① **4**回
- ② 1988.3.16 (31)男
- ③ KOREA

No.037



ホアキン・ディアス

JOAQUIN GARCIA DIAZ

- ① **初**回
- ② 1968.7.27 (51)男
- ③ SPAIN

No.038



岩下 啓三

IWASHITA KEIZO

- ① **27**回
- ② 1975.10.21 (44)男
- ③ 熊本県

No.039



マシュー・クラーク

MATTHEW LEE CLARKE

- ① **初**回
- ② 1976.9.12 (43)男
- ③ GREAT BRITAIN

No.040



辰巳 晃一

TATSUMI KOUICHI

- ① **27**回
- ② 1964.10.5 (55)男
- ③ 愛知県

No.041



ジャン マーク・
テルニユロ

JEAN-MARC TERNULLO

- ① **2**回
- ② 1972.9.18 (47)男
- ③ FRANCE

No.042



リチャード・
コールマン

RICHARD COLMAN

- ① **8**回
- ② 1984.11.28 (34)男
- ③ AUSTRALIA

No.043



エルフオード・
モヨ

ELFORD MOYO

- ① **2**回
- ② 1967.9.21 (52)男
- ③ ZIMBABWE

No.044



笹原 廣喜

SASAHARA HIROKI

- ① **19**回
- ② 1974.4.20 (45)男
- ③ 大分県

No.045



坂元 幸雄

SAKAMOTO YUKIO

- ① **20**回
- ② 1984.7.2 (35)男
- ③ 大分県

No.046



山崎 正一

YAMASAKI SHOICHI

- ① **25**回
- ② 1959.2.4 (60)男
- ③ 高知県

No.047



イアン・ローデ

IAN ROHDE

- ① **11**回
- ② 1978.7.24 (41)男
- ③ AUSTRALIA

No.048



飯塚 裕治

IITSUKA YUJI

- ① **19**回
- ② 1973.3.5 (46)男
- ③ 島根県

No.049



西原 健一

SAIBARA KENICHI

- ① **16**回
- ② 1963.7.13 (56)男
- ③ 高知県

No.050



友岡 昭二

TOMOOKA SHOJI

- ① **8**回
- ② 1955.11.15 (64)男
- ③ 愛知県

No.051



マシュー・
デイヴィス

MATTHEW DAVIS

- ① 17回
- ② 1966.11.26 (52)男
- ③ U.S.A.

No.052



海野 剛

UNNO TAKESHI

- ① 6回
- ② 1975.2.13 (44)男
- ③ 静岡県

No.053



永易 久和

NAGAYASU HISAKAZU

- ① 15回
- ② 1962.8.12 (57)男
- ③ 神奈川県

No.054



鎌田 成利

KAMADA NARUTOSHI

- ① 11回
- ② 1981.12.30 (37)男
- ③ 徳島県

No.055



藤原 修

FUJIWARA OSAMU

- ① 30回
- ② 1962.12.26 (56)男
- ③ 大分県

No.056

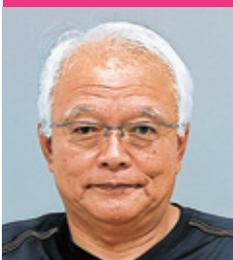


及川 幸司

OIKAWA KOUSHI

- ① 26回
- ② 1968.1.4 (51)男
- ③ 宮城県

No.057



馬本 節男

UMAMOTO SETSUO

- ① 26回
- ② 1958.5.5 (61)男
- ③ 広島県

No.058



ジョン・
サンイル

JUNG SANG IL

- ① 2回
- ② 1980.5.21 (39)男
- ③ KOREA

No.059



吉村 正年

YOSHIMURA MASATOSHI

- ① 5回
- ② 1972.5.12 (47)男
- ③ 愛知県

No.060



竹内 信広

TAKEUCHI NOBUHIRO

- ① 8回
- ② 1976.3.19 (43)男
- ③ 熊本県

No.061



ピーター・
ホーキンス

PETER E HAWKINS

- ① 18回
- ② 1964.5.9 (55)男
- ③ U.S.A.

No.062



野々村 知幸

NONOMURA TOMOYUKI

- ① 18回
- ② 1967.9.7 (52)男
- ③ 愛知県

No.063



柴田 凌

SHIBATA RYO

- ① 2回
- ② 1994.8.30 (25)男
- ③ 大分県

No.064



岩田 昇

IWATA NOBORU

- ① 23回
- ② 1948.8.23 (71)男
- ③ 愛知県

No.065



青野 真佐男

AONO MASAO

- ① 12回
- ② 1964.5.27 (55)男
- ③ 愛知県

No.066

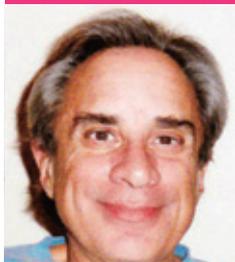


ジョン・
ジェソク

JEONG JAE SEOK

- ① 3回
- ② 1987.5.15 (32)男
- ③ KOREA

No.067



ウィリアム・
レアー

WILLIAM LEHR

- ① 初回
- ② 1957.12.24 (61)男
- ③ U.S.A.

No.068



喜納 翼

KINA TSUBASA

- ① 6回
- ② 1990.5.18 (29)女
- ③ 沖縄県

No.069



マルグレット・
ヴァンデンブロック

MARGRIET VAN DEN BROEK

- ① 3回
- ② 1974.3.30 (45)女
- ③ NETHERLANDS

No.070



アリネ・ホチャ

ALINE DOS SANTOS ROCHA

- ① 6回
- ② 1991.2.20 (28)女
- ③ BRAZIL

No.071



スザンナ・
スカロニ

SUSANNAH SCARONI

- ① 初回
- ② 1991.5.16 (28) 女
- ③ U.S.A.

No.072



マヌエラ・
シャー

MANUELA SCHAR

- ① 7回
- ② 1984.12.5 (34) 女
- ③ SWITZERLAND

No.073

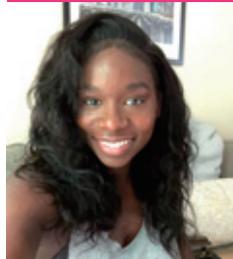


バネッサ・クリス
チーナ・デ ソーザ

VANESSA CRISTINA DE SOUZ

- ① 3回
- ② 1989.11.20 (29) 女
- ③ BRAZIL

No.074



ミシェル・
ウィーラー

MICHELLE WHEELER

- ① 2回
- ② 1986.9.12 (33) 女
- ③ U.S.A.

No.075



安川 祐里香

YASUKAWA YURIKA

- ① 6回
- ② 1992.12.9 (26) 女
- ③ 神奈川県

No.076



土田 和歌子

TSUCHIDA WAKAKO

- ① 17回
- ② 1974.10.15 (45) 女
- ③ 東京都

No.077



上与那原 寛和

UEYONABARU HIROKAZU

- ① 14回
- ② 1971.5.22 (48) 男
- ③ 沖縄県

No.078



ナタン・モラレス・
ベラスケス

NATAN MORALES VELAZQUEZ

- ① 6回
- ② 1975.9.22 (44) 男
- ③ MEXICO

No.079



キム・スミン

SU MIN KIM

- ① 4回
- ② 1989.5.9 (30) 男
- ③ KOREA

No.080



ピーター・
ドウ・プレア

PIETER DU PREEZ

- ① 6回
- ② 1980.1.14 (39) 男
- ③ SOUTH AFRICA

No.081



エルネスト・
フォンセカ

ERNESTO FONSECA

- ① **5**回
- ② 1981.9.3 (38)男
- ③ COSTARICA

No.082

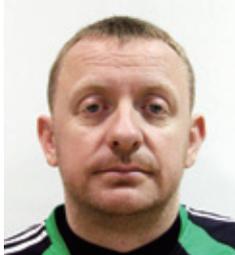


清田 慎也

KIYOTA SHINYA

- ① **7**回
- ② 1993.12.15 (25)男
- ③ 熊本県

No.083



ジョン・
マッカーシー

JOHN JOSEPH McCARTHY

- ① **初**回
- ② 1974.4.20 (45)男
- ③ IRELAND

ハーフマラソン出場選手

Half Marathon Entrants

ナンバーカード
301～453

ハーフマラソン出場選手 Half Marathon Entrants

①出場回数 ②生年月日(年齢)性別 ③出身国(県)名

No.301 	百武 強士 HYAKUTAKE TSUYOSHI ① 9 回 ② 1986.3.31 (33)男 ③ 佐賀県	No.302 	渡辺 習輔 WATANABE SHUSUKE ① 22 回 ② 1968.5.28 (51)男 ③ 大分県
No.303 	佐矢野 利明 SAYANO TOSHIAKI ① 15 回 ② 1987.12.8 (31)男 ③ 大分県	No.304 	寒川 進 KANGAWA SUSUMU ① 26 回 ② 1968.9.26 (51)男 ③ 京都府
No.305 	炭谷 延幸 SUMITANI NOBUYUKI ① 16 回 ② 1977.4.4 (42)男 ③ 福岡県	No.306 	山口 修平 YAMAGUCHI SHUHEI ① 6 回 ② 1986.6.28 (33)男 ③ 大分県
No.307 	橋本 優樹 HASHIMOTO YUKI ① 6 回 ② 1983.5.9 (36)男 ③ 福岡県	No.308 	田中 祥隆 TANAKA YOSHITAKA ① 8 回 ② 1975.8.6 (44)男 ③ 福岡県
No.309 	吉野 誠二 YOSHINO SEIJI ① 14 回 ② 1973.2.26 (46)男 ③ 大分県	No.310 	用田 竹司 YODA TAKESHI ① 22 回 ② 1976.6.11 (43)男 ③ 京都府

No.311

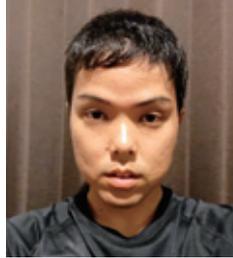


木村 勇聖

KIMURA YUUSEI

- ① 7回
- ② 1999.1.12 (20)男
- ③ 長崎県

No.312



城間 圭亮

SHIROMA KEISUKE

- ① 7回
- ② 1996.3.21 (23)男
- ③ 長崎県

No.313



サミュエル・リゾ

SAMUEL JOEL RIZZO

- ① 初回
- ② 2000.8.3 (19)男
- ③ AUSTRALIA

No.314



中井 康彦

NAKAI YASUHIKO

- ① 3回
- ② 1979.6.11 (40)男
- ③ 大阪府

No.315



野田 昭和

NODA AKIKAZU

- ① 9回
- ② 1981.10.22 (38)男
- ③ 鳥取県

No.316



岸澤 宏樹

KISHIZAWA HIROKI

- ① 2回
- ② 1996.10.27 (23)男
- ③ 大阪府

No.317



脇山 陸久

WAKIYAMA RIKU

- ① 5回
- ② 1998.7.23 (21)男
- ③ 佐賀県

No.318



平澤 三七

HIRASAWA SANSHICHI

- ① 29回
- ② 1949.5.15 (70)男
- ③ 長野県

No.319



藤川 泰博

FUJIKAWA YASUHIRO

- ① 38回
- ② 1950.9.26 (69)男
- ③ 兵庫県

No.320



川谷 功

KAWATANI ISAO

- ① 8回
- ② 1959.5.27 (60)男
- ③ 長崎県

No.321



佐野 純一郎

SANO JUNICHIRO

- ① 9回
- ② 1981.8.4 (38)男
- ③ 京都府

No.322



橋爪 淳

HASHIZUME ATSUSHI

- ① 21回
- ② 1962.10.13 (57)男
- ③ 神奈川県

No.323



能島 孝洋

NOUJIMA TAKAHIRO

- ① 12回
- ② 1982.4.24 (37)男
- ③ 岡山県

No.324



三浦 智晴

MIURA TOMOHARU

- ① 27回
- ② 1967.1.29 (52)男
- ③ 大分県

No.325

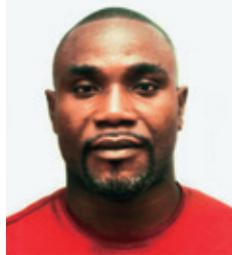


渡邊 敏貴

WATANABE TOSHIKI

- ① 23回
- ② 1967.3.21 (52)男
- ③ 東京都

No.326



ボツヨ・ンケツベ

BOTSYO NKEGBE

- ① 初回
- ② 1979.7.2 (40)男
- ③ GHANA

No.327



長田 弘幸

NAGATA HIROYUKI

- ① 19回
- ② 1963.5.5 (56)男
- ③ 北海道

No.328



那須 広明

NASU HIROAKI

- ① 20回
- ② 1962.2.21 (57)男
- ③ 鳥取県

No.329



山本 秀明

YAMAMOTO HIDEAKI

- ① 17回
- ② 1976.8.26 (43)男
- ③ 広島県

No.330



馬場 達也

BABA TATSUYA

- ① 3回
- ② 1989.5.29 (30)男
- ③ 東京都

No.331



松本 直幸

MATSUMOTO NAOYUKI

- ① 12回
- ② 1979.6.1 (40)男
- ③ 福岡県

No.332



鈴木 俊光

SUZUKI TOSHIMITSU

- ① 20回
- ② 1956.7.10 (63)男
- ③ 静岡県

No.333



山口 悟志

YAMAGUCHI SATOSHI

- ① 32回
- ② 1956.7.1 (63)男
- ③ 愛媛県

No.334



高田 稔浩

TAKADA TOSHIHIRO

- ① 22回
- ② 1965.9.9 (54)男
- ③ 福井県

No.335



齋藤 智之

SAITO TOMOYUKI

- ① 6回
- ② 1972.9.17 (47)男
- ③ 埼玉県

No.336



福場 輝昭

FUKUBA TERUAKI

- ① 31回
- ② 1947.3.23 (72)男
- ③ 山口県

No.337



松尾 健次

MATSUO KENJI

- ① 22回
- ② 1968.1.13 (51)男
- ③ 佐賀県

No.338



城 隆志

JO TAKASHI

- ① 32回
- ② 1960.1.27 (59)男
- ③ 大分県

No.339



村上 勝也

MURAKAMI KATSUYA

- ① 22回
- ② 1961.5.16 (58)男
- ③ 佐賀県

No.340



馬場 和也

BABA KAZUYA

- ① 4回
- ② 1980.9.1 (39)男
- ③ 京都府

No.341

笹原 拓歩

SASAHARA TAKUMI



- ① 6回
- ② 2000.6.7 (19)男
- ③ 神奈川県

No.342

鬼村 正人

ONIMURA MASATO



- ① 27回
- ② 1961.10.24 (58)男
- ③ 島根県

No.343

前田 純一

MAEDA JUNICHI



- ① 19回
- ② 1969.10.24 (50)男
- ③ 長崎県

No.344

片倉 政人

KATAKURA MASANDO



- ① 10回
- ② 1959.6.5 (60)男
- ③ 沖縄県

No.345

前田 究

MAEDA KIWAMU



- ① 15回
- ② 1971.10.7 (48)男
- ③ 鹿児島県

No.346

伊藤 竜也

ITO TATSUYA



- ① 4回
- ② 1986.2.25 (33)男
- ③ 福井県

No.347

富川 文男

TOMIKAWA FUMIO



- ① 34回
- ② 1951.12.17 (67)男
- ③ 山口県

No.348

フゴー・
ミュラー

HUGO MULLER



- ① 20回
- ② 1963.7.29 (56)男
- ③ SWITZERLAND

No.349

小川 敬

OGAWA TAKASHI



- ① 31回
- ② 1958.8.13 (61)男
- ③ 宮崎県

No.350

佐藤 隆信

SATO TAKANOBU



- ① 28回
- ② 1962.7.10 (57)男
- ③ 大分県

No.351



山入端 清宗

YAMANOHA SEISO

- ① 27回
- ② 1952.6.23 (67)男
- ③ 沖縄県

No.352



新地 亮平

SHINCHI RYOHEI

- ① 5回
- ② 1981.4.23 (38)男
- ③ 鹿児島県

No.353



長崎 和志

NAGASAKI KAZUSHI

- ① 初回
- ② 1980.4.3 (39)男
- ③ 新潟県

No.354



内賀島 守

UCHIGASHIMA MAMORU

- ① 18回
- ② 1961.8.14 (58)男
- ③ 熊本県

No.355



内田 琢馬

UCHIDA TAKUMA

- ① 4回
- ② 2002.10.9 (17)男
- ③ 佐賀県

No.356



イ・ウチャン

LEE WOO CHAN

- ① 3回
- ② 1995.6.22 (24)男
- ③ KOREA

No.357



後 義春

USHIRO YOSHIHARU

- ① 18回
- ② 1956.1.1 (63)男
- ③ 福井県

No.358



津崎 裕之

TSUZAKI HIROYUKI

- ① 4回
- ② 1968.7.15 (51)男
- ③ 熊本県

No.359



松浦 正治

MATSUURA SHOJI

- ① 24回
- ② 1953.9.26 (66)男
- ③ 宮崎県

No.360



日野浦 紳

HINOURA SHIN

- ① 30回
- ② 1948.9.27 (71)男
- ③ 広島県

ハーフマラソン出場選手 Half Marathon Entrants

No.361

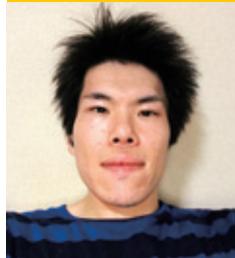


山入端 依子

YAMANOHA YURIKO

- ① 13回
- ② 1961.11.18 (57)女
- ③ 沖縄県

No.362



塩地 優

SHIOCHI MASARU

- ① 11回
- ② 1988.1.20 (31)男
- ③ 大分県

No.363



川路 昭男

KAWAJI AKIO

- ① 22回
- ② 1963.8.8 (56)男
- ③ 鹿児島県

No.364



小幡 健

OBATA KEN

- ① 14回
- ② 1962.12.4 (56)男
- ③ 北海道

No.365



市野 隆

ICHINO TAKASHI

- ① 24回
- ② 1958.10.7 (61)男
- ③ 静岡県

No.366

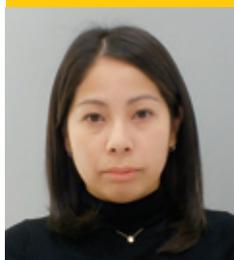


吉川 勇

YOSHIKAWA ISAMU

- ① 39回
- ② 1953.8.12 (66)男
- ③ 大分県

No.367



木山 由加

KIYAMA YUKA

- ① 17回
- ② 1983.12.21 (35)女
- ③ 岡山県

No.368



櫻井 秀彦

SAKURAI HIDEHIKO

- ① 2回
- ② 1976.12.4 (42)男
- ③ 静岡県

No.369



ビンス・カビシア

VINCE CAVICCHIA

- ① 20回
- ② 1962.3.31 (57)男
- ③ SWITZERLAND

No.370



大城 盛昭

OSHIRO MORIAKI

- ① 10回
- ② 1955.5.20 (64)男
- ③ 沖縄県

No.371



大橋 昭文

OHASHI AKIFUMI

- ① 3回
- ② 1985.5.28 (34)男
- ③ 愛知県

No.372



安達 京三

ADACHI KYOZO

- ① 13回
- ② 1959.5.21 (60)男
- ③ 島根県

No.373



原田 耕一

HARADA KOICHI

- ① 39回
- ② 1957.8.23 (62)男
- ③ 大分県

No.374



酒井 俊二

SAKAI SHUNJI

- ① 16回
- ② 1953.5.22 (66)男
- ③ 愛知県

No.375



野田 浩二

NODA KOJI

- ① 3回
- ② 1967.9.16 (52)男
- ③ 大分県

No.376



見崎 真未

MISAKI MAMI

- ① 2回
- ② 2002.7.31 (17)女
- ③ 熊本県

No.377



後藤 忠正

GOTO TADAMASA

- ① 9回
- ② 1955.1.28 (64)男
- ③ 熊本県

No.378



服部 保作

HATTORI HOSAKU

- ① 25回
- ② 1949.2.15 (70)男
- ③ 静岡県

No.379



イー・ユー・
チェン・ジュディ

YU QIAN JUDY LI

- ① 初回
- ② 1963.2.4 (56)女
- ③ CANADA

No.380



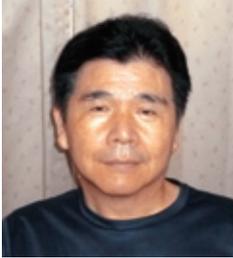
岩上 豪一

IWAGAMI GOUICHI

- ① 22回
- ② 1963.7.16 (56)男
- ③ 鳥取県

ハーフマラソン出場選手 Half Marathon Entrants

No.381



外山 哲功

TOYAMA TETSUNORI

- ① 29回
- ② 1954.11.14 (65)男
- ③ 宮崎県

No.382



中神 康浩

NAKAGAMI YASUHIRO

- ① 18回
- ② 1960.4.21 (59)男
- ③ 熊本県

No.383



菊谷 清

KIKUYA KIYOSHI

- ① 29回
- ② 1965.11.22 (53)男
- ③ 長崎県

No.384



森 勝利

MORI KATSUTOSHI

- ① 33回
- ② 1942.1.4 (77)男
- ③ 広島県

No.385



小嶋 俊則

KOJIMA TOSHINORI

- ① 32回
- ② 1949.4.19 (70)男
- ③ 愛知県

No.386



安野 祐平

YASUNO YUHEI

- ① 10回
- ② 1990.7.24 (29)男
- ③ 鳥取県

No.387



小出 公典

KOIDE KIMINORI

- ① 29回
- ② 1973.7.25 (46)男
- ③ 大分県

No.388



宇都田 広樹

UZUTA HIROKI

- ① 2回
- ② 1996.11.10 (23)男
- ③ 兵庫県

No.389



中村 久次

NAKAMURA HISATSUGU

- ① 25回
- ② 1970.4.8 (49)男
- ③ 愛媛県

No.390



山北 泰士

YAMAKITA TAISHI

- ① 4回
- ② 1998.8.26 (21)男
- ③ 佐賀県

No.391



山田 強

YAMADA TSUYOSHI

- ① 19回
- ② 1967.11.15 (52)男
- ③ 愛知県

No.392

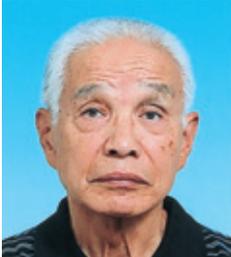


楠田 匠

KUSUDA TAKUMI

- ① 6回
- ② 1991.6.15 (28)男
- ③ 福岡県

No.393



津嶋 廣美

TSUSHIMA HIROMI

- ① 38回
- ② 1943.2.3 (76)男
- ③ 宮崎県

No.394



荻堂 盛助

OGIDO SEISUKE

- ① 28回
- ② 1947.11.10 (72)男
- ③ 沖縄県

No.395



川久保 一馬

KAWAKUBO KAZUMA

- ① 32回
- ② 1950.5.9 (69)男
- ③ 佐賀県

No.396



岡田 勇

OKADA ISAMU

- ① 22回
- ② 1971.9.25 (48)男
- ③ 埼玉県

No.397



坂本 悠弥

SAKAMOTO YUYA

- ① 8回
- ② 1994.2.12 (25)男
- ③ 熊本県

No.398



比嘉 三男

HIGA MITSUO

- ① 12回
- ② 1965.11.7 (54)男
- ③ 沖縄県

No.399



大庭 由紀乃

OBA YUKINO

- ① 4回
- ② 1984.1.19 (35)女
- ③ 愛知県

No.400



荒牧 孝幸

ARAMAKI TAKAYUKI

- ① 5回
- ② 1950.9.21 (69)男
- ③ 広島県

ハーフマラソン出場選手 Half Marathon Entrants

No.401



嘉松 一男

KAMATSU KAZUO

- ① 34回
- ② 1933.10.15 (86)男
- ③ 長崎県

No.402



川上 勝三郎

KAWAKAMI KATSUSABURO

- ① 18回
- ② 1954.7.7 (65)男
- ③ 島根県

No.403

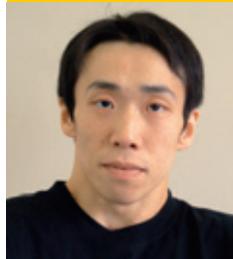


橋立 太

HASHIDATE FUTOSHI

- ① 11回
- ② 1963.2.26 (56)男
- ③ 福岡県

No.404



長崎 裕也

NAGASAKI YUYA

- ① 11回
- ② 1982.6.20 (37)男
- ③ 東京都

No.405



宮田 実

MIYATA MINORU

- ① 34回
- ② 1950.3.13 (69)男
- ③ 福岡県

No.406



関谷 真一

SEKIYA SHINICHI

- ① 21回
- ② 1969.2.17 (50)男
- ③ 宮崎県

No.407



森永 忠廣

MORINAGA TADAHIRO

- ① 19回
- ② 1957.11.6 (62)男
- ③ 佐賀県

No.408



櫻井 悠也

SAKURAI YUYA

- ① 4回
- ② 1993.4.5 (26)男
- ③ 愛知県

No.409



井崎 英明

IZAKI HIDEAKI

- ① 4回
- ② 1969.1.22 (50)男
- ③ 大分県

No.410



平山 健悟

HIRAYAMA KENGO

- ① 14回
- ② 1986.12.4 (32)男
- ③ 福岡県

No.411

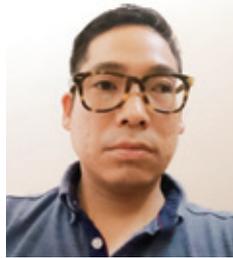


西島 健一郎

NISHIJIMA KENICHIRO

- ① 28回
- ② 1964.11.10 (55)男
- ③ 熊本県

No.412



原野 優季

HARANO YUKI

- ① 9回
- ② 1982.8.6 (37)男
- ③ 佐賀県

No.413

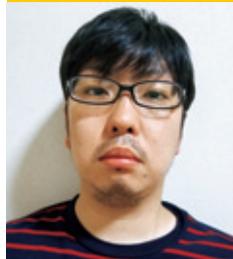


西山 聡

NISHIYAMA SATOSHI

- ① 3回
- ② 1954.2.21 (65)男
- ③ 宮崎県

No.414



木下 正隆

KINOSHITA MASATAKA

- ① 13回
- ② 1989.8.29 (30)男
- ③ 熊本県

No.415



斉藤 竜一

SAITO RYUICHI

- ① 2回
- ② 2000.5.26 (19)男
- ③ 大分県

No.416



玉井 亨

TAMAI TORU

- ① 20回
- ② 1959.4.17 (60)男
- ③ 岐阜県

No.417



吉廣 匡介

YOSHIHIRO KYOSUKE

- ① 4回
- ② 1963.9.27 (56)男
- ③ 大分県

No.418



西田 豊

NISHIDA YUTAKA

- ① 15回
- ② 1967.12.26 (51)男
- ③ 鹿児島県

No.419



西山 美沙希

NISHIYAMA MISAKI

- ① 6回
- ② 2000.2.4 (19)女
- ③ 大分県

No.420



小倉 敬史

OGURA TAKAFUMI

- ① 7回
- ② 1989.4.8 (30)男
- ③ 神奈川県

ハーフマラソン出場選手 Half Marathon Entrants

No.421



犬塚 恵子

INUZUKA KEIKO

- ① **2**回
- ② 1962.5.23 (57)女
- ③ 愛知県

No.422



洲鎌 敏美

SUGAMA TOSHIMI

- ① **25**回
- ② 1956.11.25 (62)男
- ③ 沖縄県

No.423



清水 佑太

SHIMIZU YUTA

- ① **11**回
- ② 1986.11.4 (33)男
- ③ 愛媛県

No.424



平川 華子

HIRAKAWA HANAKO

- ① **3**回
- ② 1991.8.27 (28)女
- ③ 熊本県

No.425



甲斐 邦生

KAI KUNIO

- ① **25**回
- ② 1970.6.7 (49)男
- ③ 大分県

No.426



井上 政一

INOUE MASAICHI

- ① **18**回
- ② 1951.12.12 (67)男
- ③ 北海道

No.427



角田 章則

TSUNODA AKINORI

- ① **29**回
- ② 1949.3.5 (70)男
- ③ 鳥取県

No.428



小玉 結一

KODAMA YUICHI

- ① **初**回
- ② 1999.1.1 (20)男
- ③ 大分県

No.429



宇賀治 孝一

UGAJI KOICHI

- ① **39**回
- ② 1937.4.26 (82)男
- ③ 大分県

No.430



前原 彰太郎

MAEHARA SHOTARO

- ① **初**回
- ② 1990.6.13 (29)男
- ③ 宮崎県

No.431



佐々木 凜平

SASAKI RINPEI

- ① 初回
- ② 1995.12.26 (23)男
- ③ 東京都

No.432



酒井 健汰

SAKAI KENTA

- ① 初回
- ② 2003.6.24 (16)男
- ③ 東京都

No.433

アレクサンドル・
スクリベリディン

SKULYBERDIN ALEKSANDR

- ① 初回
- ② 2000.7.31 (19)男
- ③ RUSSIA

No.434



エクトール・
モラレス

HECTOR MARALES

- ① 10回
- ② 1966.4.16 (53)男
- ③ MEXICO

No.435



イー・
ジョング

LEE JONGKU

- ① 初回
- ② 2003.4.17 (16)男
- ③ KOREA

No.436



キム・
ビョンフン

KIM BYOUNGHOON

- ① 初回
- ② 2004.1.7 (15)男
- ③ KOREA

No.437



増田 汐里

MASUDA SHIORI

- ① 初回
- ② 2003.12.16 (15)女
- ③ 東京都

No.438



中崎 真

NAKAZAKI MAKOTO

- ① 16回
- ② 1968.11.28 (50)男
- ③ 鹿児島県

No.439



高峯 俊

TAKAMINE SHUN

- ① 初回
- ② 2001.5.17 (18)男
- ③ 熊本県

No.440



工藤 金次郎

KUDO KINJIRO

- ① 38回
- ② 1926.9.2 (93)男
- ③ 徳島県

ハーフマラソン出場選手 Half Marathon Entrants

No.441



大村 善範

OHMURA YOSHINORI

- ① 初回
- ② 1974.7.30 (45)男
- ③ 大分県

No.442



川添 圭介

KAWASOE KEISUKE

- ① 初回
- ② 1984.4.1 (35)男
- ③ 宮崎県

No.443



新里 優

SHINZATO MASARU

- ① 4回
- ② 1953.10.9 (66)男
- ③ 沖縄県

No.444



吉田 未悠

YOSHIDA MIYUU

- ① 初回
- ② 2002.3.30 (17)女
- ③ 熊本県

No.445

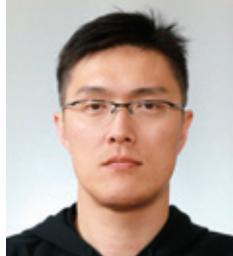


石川 水緒

ISHIKAWA MIO

- ① 2回
- ② 1984.2.6 (35)女
- ③ 愛媛県

No.446



井上 聡

INOUE SATOSHI

- ① 20回
- ② 1978.6.8 (41)男
- ③ 愛媛県

No.447

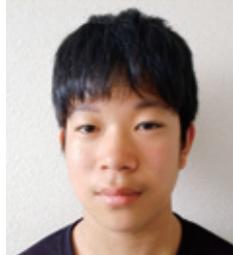


ラティゾ・トム

RATIDZO TOMU

- ① 初回
- ② 1973.6.15 (46)女
- ③ ZIMBABWE

No.448



中尾 柁太

NAKAO SYUTA

- ① 初回
- ② 2004.10.25 (15)男
- ③ 福岡県

No.449



辻野 春翔

TSUJINO HARUTO

- ① 初回
- ② 2004.12.15 (14)男
- ③ 福岡県

No.450



片平 留依

KATAHIRA RUI

- ① 初回
- ② 1993.10.1 (26)女
- ③ 福岡県

No.451

新上 さやか

NIIGAMI SAYAKA

- ① 初回
- ② 1982.11.22 (36)女
- ③ 大分県

No.452

花水 知明

HANAMIZU TOMOAKI



- ① 初回
- ② 1985.12.4 (33)男
- ③ 大分県

No.453

北山 翼

KITAYAMA TSUBASA



- ① 初回
- ② 2002.8.26 (17)男
- ③ 大分県

DREAM AS ONE.

ともに一つになり、夢に向かって。

私たちは、障がい者スポーツの発展を応援し、
たくさんの人と夢と感動を分かち合いたい、と願っています。



三菱商事は日本障がい者スポーツ協会のオフィシャルパートナーです。

 三菱商事

スポーツで、
ともに心を震わせよう



DENSO
Crafting the Core

FUJITSU



あなたの見えないところで、人をつなぐ。

さまざまな物語を、つなぐ。

夢のある明日に、つなげる。

ICTで、世の中を元気に。

shaping tomorrow with you
社会とお客様の豊かな未来のために

株式会社富士通エフサス



power
to
innovation

FUJITSU

あくなき挑戦。革新への力。

戦略性、スピード、判断力が必要とされる
アメリカンフットボール。

富士通フロンティアーズは、要求される能力を高いレベルで実現し、
勝利に向けてあくなき挑戦を続けています。

目指すビジョンに向かって挑み続ける、その姿勢こそ
富士通グループのDNAです。

富士通グループは、常に変革に挑戦し、快適で安心できる
ネットワーク社会づくりと人にやさしい豊かな社会の実現をめざします。

shaping tomorrow with you

富士通コンタクトライン（総合窓口）0120-933-200
〔土・日・祝日・当社指定の休業日を除く 9：00-17：30〕

未来をつくる、 新しいをつくろう。



当たり前、と思われていることを、
信じきってしまうのではなく、まず疑ってみる。
それが、新日本製薬が大切にしている姿勢です。

「いまの常識」は、あくまで現時点のものでしかない。
「未来の常識」は、他にもある、と思うのです。

たとえば、スキンケアにおいて。
効果を高めるために、手順を加えていく。
それ以外にも、進化の道はあるはずです。

社名にある「新」という言葉。
そこに込めているのは、私たちからの約束。
あなたの明日を、明るさにあふれたものにするために。
いまの常識にとらわれない「新しい」を、
一人ひとりに届けていきます。

 新日本製薬



感動を、 シェアしたい。

夢を共に分かちあう。厳しさを共に実感する。

長い時間を共に過ごし、考え抜き、とことん話し合う。

それも、ひとりの行員とお客さまという関係を超え、

何としてもお役に立ちたいという、執念に近い情熱。

アイデアにあふれ、期待に応える提案。

また、ひとりの人間としての信頼。

そこで、はじめて、強い絆が生まれる。

やりきること。挑戦すること。諦めないこと。

そして、地域の皆さまやお客さまと、その発展・成功を共に喜び、

「大分銀行で良かった」と感動して頂くこと。

それが私たちの、感動です。

 **大分銀行**

おくすりの**安全と安心**のために あなたの身近な**薬剤師**がサポートします



あなたの近くに
すぐそばに



公益社団法人
大分県薬剤師会
Oita Pharmaceutical Association



大分県薬剤師会館



大分県薬剤師会検査センター

徹底した精度管理と質の高い検査技術で
安全・安心な社会づくりに貢献します。
わたしたちは「検査のプロフェッショナル」です。

私達は、第39回大分国際車いすマラソンを応援します。

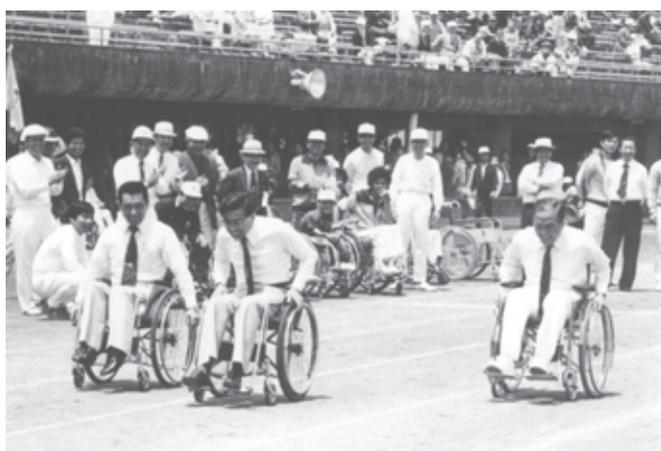


明野中央病院
AKENO CENTRAL HOSPITAL

Yutaka Nakamura Memorial Hospital

Founder Dr. Yutaka Nakamura
明野中央病院 創設者 中村 裕
Advocate of Oita International
Wheelchair Marathon Competition
Father of Japanese Paralympics

Orthopaedic Surgery 整形外科
Spine Surgery 脊椎外科



Mr. Morihiko Hiramatsu (right), Former Governor Oita
Prefecture with Dr. Yutaka Nakamura (left)
平松守彦 前大分県知事(右)と大会提唱者 中村 裕



Dr. Yutaka Nakamura realized Tokyo Paralympic 1964, the starting point of Japanese para-sports and served as the head of Japanese team.

中村裕は日本のパラスポーツの原点である東京パラリンピック(1964年)を実現し、日本選手団長を務めた



Oita City, Akeno Higasi 2-7-33 TEL 097-558-3211

President : Dr. Eijiro Nakamura



私たちの仕事は
建物に命を吹き込む
仕事です。

この街と
一緒に生きる。

 Make Next.
九電工

株式会社 九電工 大分支店

〒870-0933 大分市花都留2丁目25-16
TEL : 097-553-2561



自然や環境に対する子どもたちの意識を高める
写真教室「ジュニア・フォトグラファーズ」



多くの人に感動と勇気を与える世界最大級の
車いすマラソン大会「大分国際車いすマラソン」

喜びや感動を、みなさまと。

すべての人々が、豊かに暮らしていける社会のために。
キヤノンは、芸術、文化、教育、スポーツなど、
さまざまな社会貢献活動を行っています。

Canon

make it possible with canon

TOKYO 2020 GO NEXT

私たちは
障がい者スポーツを
応援しています。



C's Athlete(シーズアスリート)の「C」は「Challenger(挑戦者)」。
障がい者スポーツ選手雇用センター「C's Athlete」は、
多くの企業や個人の皆様の支援により、
障害をもつスポーツ選手の雇用を促進する活動に取り組んでいます。



株式会社アソウ・ヒューマニーセンター

障がい者スポーツ選手雇用センター「C's Athlete(シーズアスリート)」事務局

〒810-0001 福岡県福岡市中央区天神2-8-41 福岡朝日会館14階 TEL 092-711-1800 FAX 092-733-0712

シーズアスリート

検索

<http://athlete.ahc-net.co.jp/>



SHIPS

私たち SHIPS が大切にしていること、
それはファッションを通じてすべての人々へ
共感と感動を送る企業であり続けることです。

株式会社 SHIPS は、大分国際車いすマラソンを応援しています。

<http://www.shipsltd.co.jp>

生命保険は、愛する家族への想い。



そして、保険金をお届けすることが私たちの使命です。

“As safe as the Rock” ~ジブラルタ・ロックのように安心~

ジブラルタ海峡に位置する長さ4.8km、高さ400mにもおよぶ巨大な岩山“ジブラルタ・ロック”が、ジブラルタ生命の社名の由来です。親会社プルデンシャル・ファイナンシャルのシンボルである“ジブラルタ・ロック”は、時を経ても変わることのない強さ、安定性、専門性、そして革新性を象徴しています。



ジブラルタ生命保険株式会社 大分支社

ジブラルタ生命 検索

〒870-0047 大分県大分市中島西1-5-2ジブラルタ生命大分ビル4F tel. 097-534-9457

【コールセンター】0120-37-2269 【ジブラルタ生命ホームページ】<http://www.gib-life.co.jp/>

【受付時間】平日 9:00~18:00 土曜 9:00~17:00 (日曜・祝日・12/31~1/3を除く) 携帯電話・PHSからもご利用いただけます。通話料無料。



子どもたちに誇れる東京2020を。

アスリートだけでなく、多くの人にとって夢や目標になっている東京2020。

清水建設は、一人ひとりが夢に向かって輝き続ける

インクルーシブな社会の実現のために、施設建設・土木を通してサポートし続けていきます。



施設建設・土木

清水建設は、
東京2020パラリンピックを
応援しています。

SHIMIZU CORPORATION
清水建設



清水建設の
特設サイトはこちらへ



あなたの息抜きのそばに。

A1 パチンコ・スロット A-1 GROUP エーワン

九州で23店舗を展開 大分県内12店舗

私達は、第39回大分国際車いすマラソンを応援します。

エーワングループ全23店舗

- エーワン南大分店ワンパチ館 ●エーワンスロット館 ●エーワン戸次店 ●エーワン王子店 ●メガスロット エーワン萩原店
- エーワン萩原店ばちこ館 ●エーワン中津店 ●ディア 狭間店 ●ディア 日田店 ●エーワン佐伯店 ●エーワン竹田店 ●エーワン豊後高田店
- エーワン香椎駅前店(福岡) ●エーワン香椎わんぱち館(福岡) ●エーワンリンク甘木店(福岡) ●エーワンDear黒崎店(福岡) ●エーワン宗像店(福岡)
- エーワン八幡店(福岡) ●エーワン福智店(福岡) ●エーワン泗水店(熊本) ●エーワンリンク小林店(宮崎) ●エーワンリンク高鍋店(宮崎) ●エーワン国分店(鹿児島)

マルミヤストアグループは第39回大分国際車いすマラソンを応援しています



皆様の暮らしのすぐそばで 豊かな食生活と健やかな暮らしをサポート致します

代表取締役 池邊 恭行

本社 大分県佐伯市野岡町二丁目1番10号

TEL 0972-23-8111 FAX 0972-24-3188

ご近所のマルミヤストアは WEB で検索! www.marumiya-st.jp

Click!

こちらの
QRコードからでも
HPにアクセス
出来ます!



スーパーディスカウントストア
アタックス



株式会社
新鮮マーケット

お客さまを想う
翼でありたい。



7年連続「5スター」受賞の感謝を胸に。

2019年も、ANAは英国の格付機関SKYTRAX社より世界最高評価「5スター」の航空会社に認定されました。空の旅がより素敵なものとなるよう、これからもスタッフひとりひとりが、お客さまに寄り添ったサービスの提供に努めてまいります。



ANA Inspiration of JAPAN

A STAR ALLIANCE MEMBER

www.ana.co.jp



World's Best Airport Services受賞
空港サービス全般が世界No.1と評価されました。

World's Best Airport Services



Best Business Class Onboard Catering受賞
ビジネスクラスの機内食が世界No.1と評価されました。

Best Business Class Onboard Catering



笑顔が広がる未来へ ～JA共済の地域貢献活動～



皆さまが健康で安心して、
笑顔で暮らせる地域社会をめざして。

JA共済は、

ひと いえ くるま くらい・農業

に関する、さまざまな
地域貢献活動に取り組んでいます。

JA共済が実施する「生活総合保障の提供」と
「地域貢献活動」は車の両輪の関係。
相互に機能することにより
「安全・安心」の輪を広げられました。
これまで、そしてこれからも「安全」と「安心」
そして「満足」をお届けします。



JA共済の地域貢献活動

ちいさのきずな

検索



JA共済

私たちJA共済は「大分国際車いすマラソン」を応援しています

お客様支持No.1企業へ

福岡ソフトバンクホークス
今宮 健太 #6
©SoftBank HAWKS

不動産の
総合デパート



株式
会社

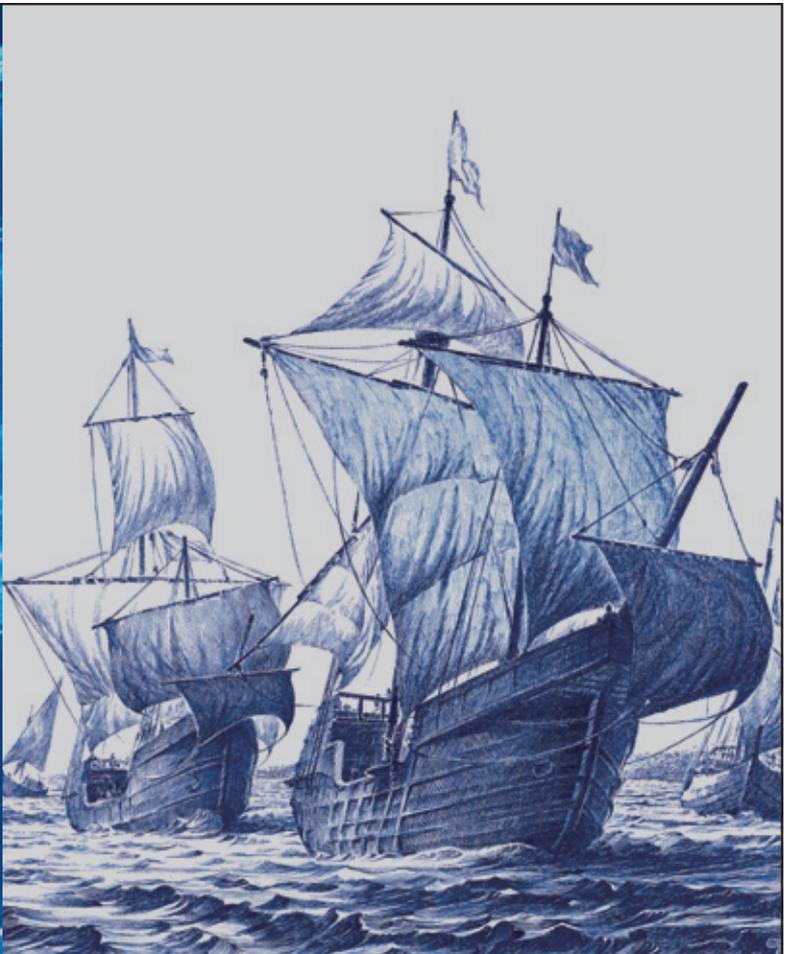
別大興産

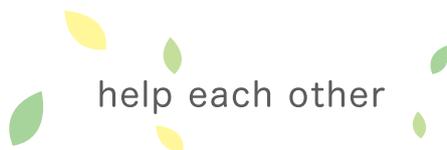
挑戦の 数だけ、 保険が ある。

To Be a Good Company



東京海上日動 140th





私たちは「大分国際車いすマラソン」を応援しています！



社会福祉法人 わかば会

障害者支援施設

清流の郷

大分県佐伯市大字堅田 2288 番地の1

TEL 0972-20-3300

もっと安心に。もっと私らしく。

一生涯のパートナー

第一生命

Dai-ichi Life Group

第一生命は、健康を始めとしたお客さまのQOL（※）向上へ貢献したいという想いから、様々な商品やサービスの提供、疾病予防の啓発活動に取り組んでいます。これからも、健康増進に取り組む皆さまを応援していきます。

※QOL (Quality of Life) とは、物理的な豊かさや個々の身辺自立のみではなく、精神面を含めた生活全体の豊かさや自己実現を含めた概念

C18-875-0013(2018.9.27)

健康診断は健康の第一歩

第一生命は考えました。「どうしたらみなさまに健康診断を受診してもらえるのか？」と。人生100年時代を健康に生きてゆくために、私たちにできること。



第一生命保険株式会社 大分支社 TEL : 097-534-0241



地球にやさしく…。非破壊検査

株式会社 ジェイテック

電気でつなぐ

マチ・ヒト・ミライ



 鬼塚電気工事株式会社
ONIZUKA ELECTRIC WORKS

URL : <http://www.onizuka.co.jp>

phiten



夢に向かって挑戦する人を
応援しています。



The Body Care Company

すべての人の「ボディケアカンパニー」へ

様々なシーンで挑戦する人の想いや
ボディケア方法を配信中!

全国車いす駅伝競走大会で活躍
するアスリートチーム「京都ステイ
ヤーズ」を紹介しています。

詳しくはサイトへアクセス▶



ファイテンは、第39回大分国際車いすマラソンを応援しています。

ファイテン株式会社

京都府京都市中京区烏丸通錦小路角手洗水町678番地

ファイテンオフィシャルサイト

お近くのファイテンショップは下記ホームページで検索いただけます

www.phiten.com/

ファイテン

検索

“大切な人を想う”のいちばん近くで。



日本生命



入院総合保険

日本生命は、第39回大分車いすマラソンを応援しております。

076-19-125

SAP Concur 

働き方改革の時代に、
面倒な経費精算なんてありえない

コンカーエクス Pens

Concur Expenseで

手間なし経費精算をはじめよう

国内売上 No.1* 導入社数は世界で約48,000社
今一番売れている経費精算・管理クラウドシステム

詳しくはウェブで
<http://www.concur.co.jp/>

株式会社コンカー

お問合せ・資料請求
03-4570-4666

受付時間
平日 9:00~18:00

THE BEST RUN



日本における「働きがいのある会社」No.1の企業で働きませんか？コンカー大分支社では社員募集中です。

コンカーで働く



スポーツの力で、
健康で文化的な
“一億総幸福社会”を
目指す

私たちは、スポーツ現場の声や
エビデンスを丁寧に集め、
国や自治体、スポーツ団体に
その成果を届けています。

日本で暮らす全ての人たちが
スポーツを通じてつながり、
生き生きとした毎日を楽しむ——
それが、私たちの願いです。



笹川スポーツ財団は、第39回大分国際車いすマラソンを応援しています。

 笹川スポーツ財団
SASAKAWA SPORTS FOUNDATION

<https://www.ssf.or.jp>

Supported by  日本 THE NIPPON
財団 FOUNDATION

離れて暮らすご家族を郵便局がみまもります。

郵便局のみまもりサービス

みまもり訪問サービス 月額 2,500円(税抜)

毎月1回、郵便局社員がご自宅を訪問。
ご利用者さまの様子は、ご指定いただいたご家族へお知らせします。



訪問 月に1回、
ご訪問



確認 会話を通じて
生活状況を確認



報告 確認した生活状況を
ご家族へご連絡

詳しくは、お近くの郵便局へ！



ドリームライン
Dream Line

レッカーサービス24
有限会社 ドリームライン

大分市下判田2315-1
097-597-5666

有限会社ドリームラインは大分国際車いすマラソンを応援しています。

ヤフーは、
大分国際車いすマラソンを
応援しています

ヤフー公式キャラクター
けんざくとえんじん



YAHOO!
JAPAN

© Yahoo Japan Corporation

ニッポンを冠して、未来へ。

日本製鉄



日本発祥の製鉄会社として、未来に向かい世界で成長を続けるために。
新日鉄住金は、日本製鉄(NIPPON STEEL)に社名を変え動き出しました。
総合力世界No.1の鉄鋼メーカーへ、グループの力を結集し、さらなる進化をめざします。

 NIPPON STEEL

審判長注意



マラソン審判長
Marathon Referee

後藤 昌一

Goto Shouichi



ハーフマラソン審判長
Half Marathon Referee

田崎 弘宣

Tasaki Hironobu

本大会は、WPA 競技規則及び第39回大分国際車いすマラソン申合せ事項
によって実施します。

スタートは、マラソンとハーフマラソン別々のスタートとし、全車線を使ってスタートします。

スタート直後は、集団が分散するまで無理な進路変更を行わず、直進してください。

また、スタート後約800メートルの舞鶴橋手前で
右側車線に絞り込みを行いますので十分注意してください。

選手諸君の健闘を祈ります。

This event will be held in accordance with World Para Athletics Rules and Regulations,
and the Rules of 39th Oita International Wheelchair Marathon.

At the start, Marathon and Half marathon will start at the different timing,
and all the traffic lane will be used.

Immediately after the start, athletes should go straight ahead without
any aggressive turnings until the huge groups break up.

Note that in front of the Maizuru Bridge which is approximately 800m after the start,
where athletes on the left lane will merge into the right lane.

All the best!

第39回大分国際車いすマラソン実施要綱

1 目的

この大会は、日本国内及び外国・地域の身体に障がいのある方が車いすマラソンを通じて、希望と勇気をもって社会に参加する意欲を喚起するとともに、広く県民が障がいのある方についての関心と理解を深めることを目的とする。

2 名称

第39回大分国際車いすマラソン

3 主催

大分県、公益財団法人日本障がい者スポーツ協会日本パラリンピック委員会、一般社団法人日本パラ陸上競技連盟、大分市、大分合同新聞社、社会福祉法人大分県社会福祉協議会、大分県障がい者体育協会

4 公認

世界パラ陸上競技連盟 (World Para Athletics)

(この大会は、WPA Approved Eventとして公認されている。マラソンについては、国際パラリンピック委員会 (IPC) 選手ライセンス登録が完了し、かつ国際クラスを保持する選手の結果及び記録のみ、WPAの公認対象となる。なお、ハーフマラソンの全結果は、WPAの公認対象ではない。)

5 主管

一般財団法人大分陸上競技協会

6 共催

株式会社大分放送

7 後援

外務省、厚生労働省、スポーツ庁、大分県教育委員会、大分市教育委員会、公益財団法人大分県体育協会、一般社団法人大分県身体障害者福祉協会、社会福祉法人大分合同福祉事業団、社会福祉法人太陽の家、社会福祉法人大分県共同募金会、公益社団法人大分県理学療法士協会、NHK 大分放送局、株式会社テレビ大分、大分朝日放送株式会社、株式会社エフエム大分

8 協賛

オムロン株式会社、ソニー株式会社、本田技研工業株式会社、三菱商事株式会社、株式会社デンソー、株式会社本田技術研究所、株式会社富士通フサス、富士通株式会社、新日本製薬株式会社、株式会社大分銀行、株式会社九電工、キヤノン株式会社、株式会社アソウ・ヒューマニセンター、株式会社シッパス、ジブラルタ生命保険株式会社、清水建設株式会社、株式会社エーワン、公益社団法人大分県薬剤師会、株式会社マルミヤストア、全日本空輸株式会社、全国共済農業協同組合連合会、株式会社別大興産、明野中央病院、東京海上日動火災保険株式会社、社会福祉法人わかば会清流の郷、第一生命保険株式会社、株式会社ジェイテック、鬼塚電気工事株式会社、ファイテン株式会社、日本生命保険相互会社、株式会社コンカー、公益財団法人笹川スポーツ財団、日本郵便株式会社、有限会社ドリームライン、ヤフー株式会社、日本製鉄株式会社

9 協力

大分県警察本部、陸上自衛隊第41普通科連隊、大分市交通指導員連合会、日本赤十字社大分県支部、国立大学法人大分大学、別府重度障害者センター、社会医療法人恵愛会大分中村病院、社会福祉法人農協共済別府リハビリテーションセンター、大分県障害者スポーツ指導者協議会、株式会社日本航空、九州旅客鉄道株式会社

10 日時

令和元年11月16日 (土)

8時00分～15時00分 選手受付・クラス分け〈クラス分け要〉
(大分市宮陸上競技場)
12時00分～15時00分 選手受付〈クラス分け不要〉
(大分県庁舎)
16時00分～16時20分 開会式 (ガレリア竹町ドーム広場)
16時20分～16時40分 パレード (市内中心部商店街)
17時00分～17時30分 有力選手記者会見
(ガレリア竹町ドーム広場)

令和元年11月17日 (日)

8時00分～9時20分 手荷物・生活用車いすの受付
(大分城址公園)
8時00分～9時20分 競技用車いすの検定、ロゴチェック
(大分城址公園)
8時00分～9時25分 ウォームアップ (大分市役所周辺)
9時25分～9時45分 プレラインアップ (大分市役所東側)
10時00分 マラソンスタート (大分県庁前)
10時03分 ハーフマラソンスタート (大分県庁前)
13時20分～ 閉会式・表彰 (大分市宮陸上競技場)
18時00分～20時00分 交歓のタベ (大分県庁新館大会議室)

11 実施種目及びコース

マラソン (42.195km) ハーフマラソン (21.0975km)
大分市内 (国際陸上競技連盟/日本陸上競技連盟公認コース)

12 参加資格

令和元年11月17日現在、満14歳以上の者で下記の条件を満たす者とする。

【マラソン】

- ①国内選手については、身体障害者手帳を所持する車いす使用者、かつ日本パラ陸上競技連盟に登録した者で、主催者が認定した者
- ②外国・地域選手については、車いす使用者、かつ各国の国際パラリンピック委員会に加盟した団体、又はそれに該当する団体に登録した者で、主催者が認定した者

【ハーフマラソン】

- ①国内選手については、身体障害者手帳を所持する車いす使用者で、主催者が認定した者
- ②外国・地域選手については、車いす使用者で、主催者が認定した者

13 参加料

マラソン5,000円、ハーフマラソン1,000円とする。

14 競技規則

World Para Athletics 競技規則 (大会開催日に適用となる最新のWPA 競技規則) 及び別に定める本大会申合せ事項による。参加するすべての選手に WPA 競技規則の広告に関する規程が適用される。

15 クラス分け

- (1)マラソン、ハーフマラソンとも、T51、T33/52、T34/53/54の3クラスに分ける。
- (2)クラス分けが必要な選手については、大分市宮陸上競技場において判定する。
なお、この大会で行われるクラス分けは、日本国内では有効であるが、WPAの国際クラスとしては承認されるものではない。

16 ドーピング検査

本大会では、ドーピング検査を実施する。

17 表彰

- (1)マラソン・ハーフマラソンとも男女別・クラス別に1位から3位を表彰する。
- (2)マラソンにおいて一定以上の成績をあげた選手に対して、賞金を授与する。金額については、別に定める。
- (3)順位決定及び賞金の授与には、WPAにおける公認や選手登録の有無は影響しない。

18 申込方法

- 申込方法は以下のいずれかとする。
- ①公式ホームページの電子エントリーフォームによる申込み。
 - ②参加申込書に必要事項を明記し、顔写真2枚を添付の上、大会事務局あて郵送またはメールにて送付する (当日消印有効。なお、メールによる参加申込書の送付の場合は、顔写真の画像ファイルを1枚添付すればよい)。
- ①、②ともに、参加申込みの締切は、令和元年8月30日 (金) までとする。

19 競技中の事故

競技中の事故により負傷した場合、応急処置は主催者において実施するが、治療費は原則として選手の負担とする (健康保険証を持参すること)。
また、主催者において傷害保険に加入する。

20 雨天時の取扱い

雨天時においても原則として競技を実施する。

21 大会中止基準及び緊急時の対応

別に定める大分国際車いすマラソン危機対応マニュアルに基づき対応する。

22 健康管理

出走における健康管理については、自己責任とする。

23 個人情報の取扱い

主催者及び大会事務局は個人情報保護に関する法令を遵守する。
なお、取得した個人情報は参加資格の審査、プログラム編成及び作成、応援チラシ等の印刷物の作成、報道機関からの問い合わせ、広報活動、記録発表並びにその他競技運営に必要な用途に限り利用する。

24 大会事務局

大会事務局は、大分県福祉保健部障害者社会参加推進室内、大分県障がい者体育協会に置く。

所在地/〒870-8501 大分市大手町3丁目1番1号
TEL097-533-6006 FAX097-506-1736
大分国際車いすマラソン事務局メールアドレス
kurumaisu-marathon@pref.oita.lg.jp
大分国際車いすマラソンホームページ URL (アドレス)
www.kurumaisu-marathon.com

大分国際車いすマラソン危機対応マニュアル

I 趣旨

このマニュアルは、大分国際車いすマラソンの中止基準及び緊急事象発生時の対応について、大会本部、関係者の対応に必要な事項を定めるものとする。

II 大会中止基準

- 大分地方気象台が、大分市に警報(大雨、洪水、暴風、暴風雪、大雪、高潮)を発表したとき又は発表するおそれがあるとき。
- 県内で震度5以上の地震を観測し、大分県に災害対策本部が設置されたとき。
- 県内に津波警報(大津波)が発表され、大分県に災害対策本部が設置されたとき。
- その他の災害で大分県に災害対策本部が設置されたとき。
- コース上で大規模な事故、事件、火災、ガス漏れ、水道管破裂、道路陥没、停電等により、レース運営に支障を来す事象が発生したとき。
- 全国瞬時警報システム(Jアラート)が発令され安全確保ができないとき。
- 国内で大災害が発生したとき、又は社会的に大きな事件等が発生したとき。
- ただし、上記(1)~(7)の場合であっても、大会会長が実施可能と判断し、大会を開催する場合がある。

III 判断方法(レース前)

大会事務局により、下記の日程で開催検討会議を逐次実施し開催の可否について検討する。

なお、検討にあたっては、大会審判長及び大会技術代表の意見を反映すること。

①レース7日前

②レース前日 午前10時

③レース当日 午前4時

最終決定は開催検討会議の結果をふまえ、大会会長が判断する。

IV 緊急事象発生時の対応

大会期間中に緊急事象が発生し、又は発生するおそれがある場合は、大会本部及び関係者において、事態に対処するものとする。

(1)想定される緊急事象の種類

事象の態様	種別
自然災害	①風雨 ②地震 ③津波 ④噴火 ⑤その他大規模な災害
大規模な事件	⑥弾道ミサイル発射 ⑦爆破 ⑧無差別テロ ⑨毒劇物散布(異臭騒ぎ含む) ⑩各事象の予告 ⑪不審物(者)の発見
大規模な事故	⑫爆発 ⑬火災 ⑭ガス漏れ ⑮水道管破裂 ⑯道路陥没 ⑰停電

(2)対処行動

緊急事象が発生した場合は、迅速かつ確に以下の措置を講ずる。

ア 大会関係者等への情報伝達と避難準備

大会本部は大会関係者等に対し、発生した緊急事象を正確に伝え、混乱をきたさないよう、場内放送、無線及び携帯電話による周知、大会協力者の口頭、その他あらゆる手段により選手及び観客に対して周知を図り、必要に応じて避難準備等を促すものとする。

イ 選手及び観客への情報伝達と避難準備

緊急車両、最終通告車等によるアナウンス並びにコース付近での大会協力者の口頭など、その他あらゆる手段により選手及び観客に対して周知を図り、必要に応じて避難準備等を促すものとする。

ウ 救護活動

負傷者が発生した場合は、可能な範囲で身元確認に努めるとともに、安全な場所に誘導し、到着した消防(救急隊)に引き継ぐものとする。

エ 避難誘導及び残留者の確認

避難誘導に際しては、避難行動の支障となる物品を撤去し、安全確保対策を行うとともに、自らの行動に制約のある障がい者、乳幼児等、避難行動要支援者に配慮を行いながら、誘導するものとする。

なお、避難誘導中に負傷者又は逃げ遅れた者を発見した場合は、大会関係者が相互に連携し、救護又は誘導に努めるとともに、対応が不可能と判断した場合は、速やかに警察・消防に引き継ぐものとする。

オ スタート後のレース中止による選手の収容

コース上の選手を収容し、収容車ほかコース配置車両を総動員して大分市宮陸上競技場又は大会本部が指定する場所に到着させる。

第39回大分国際車いすマラソン申合せ事項

本大会は、World Para Athletics 競技規則(大会開催日に適用となる最新のWPA 競技規則)及び大会申合せ事項により実施する。

- 本大会は、マラソン、ハーフマラソンを実施する。
- マラソンとハーフマラソンのスタートは、時間差スタートとし、時間差は3分とする(男女共通)。
- 競技者は、衣類及び車いすについて、WPA 競技規則の広告に開する規程を遵守しなければならない。
- 競技者は、スタートラインからフィニッシュラインまで、コース内の決められた走路を走行する。
- 競技者は競技役員(の許可を得て、かつその監督下にある場合は、コースを離れたことにより走行距離が短くならないことを条件に示されたコースを離れることができる)。
- 本大会では、種目(マラソン・ハーフマラソン)、クラス又は性別の異なる選手の背後を5m以内の距離で追走する行為(ドラフティング)を禁止する。
- 競技者が走行中に他の競技者の走行を故意に妨害した場合は、失格とする。
- 競技者は、ヘルメットを着用しなければならない。
- 競技者が走行中に転倒した場合は、競技役員及び警察官による介助のみ受けられる。ただし、競技者に有利になるような介助は受けてはならない。
- 競技中における車いす修理の援助は、競技役員にかぎり許可する。
- 競技者は、走行中、腕章をつけた明確に識別できる公式医務員及び競技役員から競技中止を命ぜられたときは、直ちに競技を中止しなければならない。
- 競技者は、競技役員及び警察官の指示に従わなければならない。
- 競技者は競技中、下肢のいかなる部分も地面又はトラックに接触してはならない。
- クラス分けについては、別紙の国際クラス分け表による。
- 本大会では、ドーピング検査を実施する。
- 関門の制限時間を次のとおり設ける。
(マラソンの部)
5km地点……………30分00秒
15km地点……………1時間00分00秒
30km地点……………2時間00分00秒
フィニッシュ地点……3時間00分00秒
(ハーフマラソンの部)
5km地点……………30分00秒
10km地点……………57分00秒
15km地点……………1時間27分00秒
フィニッシュ地点……2時間07分00秒
制限時間を超えた競技者は、関門に到達していなくても、直ちに収容車に収容する。
- 水の供給については、次のとおりとする。
(1) 給水所を次のとおり設ける。
マラソンの部……………10km、20km、30km、40km地点付近
ハーフマラソンの部………10km、20km(マラソン40km地点と兼ねる)地点付近
(2) 主催者が用意するものは水だけとし、その他の飲料は用意しない。
(3) 競技者は、主催者が設けた各給水所以外で他人から飲食物やスポンジなどを受け取った場合は、失格とする。なお、主催者が設けた場所では、競技役員(の介助を受けてもよい)。
(4) 各給水所にて、競技者に対する霧吹きによる水の噴霧を行う。希望する競技者は各給水所にて競技役員に申し出ることとし、噴霧は競技役員が行い、各給水所以外の場所では行わない。
- 車いすについては、次のとおりとする。
(1) 車いすは最低でも2つの大きな車輪と1つの小さな車輪から成るものとし小さな車輪は、車いすの前方になければならない。
(2) すべての車いすは、安全の目的から、機能的な(制動制御)ブレーキシステムを備えていなければならない。
(3) 車いすのフレームのいかなる部分も前輪の車軸を超えて前方に突き出ているはならず、さらにフレームおよびその付属品の幅はリムの傾斜面より広くてはならない。車いすフレーム底部の地面からの高さは、50cm以内とする。
(4) 車いすのいかなる部分も後輪の最後部を結んだ垂直面から後方に突き出ているはならない。
(5) 後輪、前輪の直径は十分に空気を入れたタイヤを含んでそれぞれ70cm、50cmを超えてはならない。
(6) 各大輪には平らで円形のプッシュリムをただ1つ付けることができる。ただし、この規則は選手受付時に実施するクラス分けの結果と技術代表の判断があれば、片腕で車いすを操作する競技者のためにこの規則を変更できる。
(7) 車いすを推進するいかなる機械的ギアやレバーも使用してはならない。
(8) トラック及び道路競技ではミラーの使用を禁止する。
(9) 機械的操縦装置は腕で操作するもののみ認める。
(10) 競技者は前輪を手動で左右に動かすことができなければならない。
(11) フェアリングの使用又は空気力学的な能力を向上させるように特別に設計された車いすやそれに類似した装置の使用は禁止する。
(12) 車いすは招集場で測定を受け、競技開始前にその場を離れることはできない。いったん検査を受けた車いすであっても、競技開始前または終了後に競技役員が再検査することができる。
(13) 前述の全ての規則に従うのは競技者の責任であり、いかなる競技も競技者が車いすを調整するために遅れることがあってはならない。

【別紙】 国際クラス分け表

T51

このクラスの選手は通常、肘関節屈曲、手関節背屈の筋力がグレード5あり、肩関節の筋は筋力低下がみられ、特に大胸筋や上腕三頭筋の筋力はグレード0～3である。通常、体幹の筋力は機能しない。

肘関節の屈筋と、手関節の背屈筋を用いて駆動する。膝の上に顎を置いて、体幹を真っすぐにして座っている。脊髄損傷の神経残存レベルC5～6レベルと同等の活動制限がある。

T33/52

T33

四肢麻痺、三肢麻痺、重度の片麻痺-中等度（非対称性または対称性）の四肢麻痺、またはより機能の良い側の障害上肢にほぼ完全な筋力があり車いすを使用する重度の片麻痺。選手がより機能の良い側の障害上肢にほぼ完全な機能を持つ片麻痺か三肢麻痺の状態を呈しない限り、このクラスにアテトーゼの選手が含まれることは稀である。自立して車いすを推進することができる。

上肢—少なくとも障害のある上肢は伸展とフォロースルーの制限がある。痙性グレード2の中等度の制限。障害のある手が円筒状と球状の握りを示すことがある。

体幹—車いすを力強くプッシュする時、前方への体幹の動きは、伸展痙性によってしばしば制限される。痙性グレードは2。

下肢—痙縮グレード3～4。いくつかの明らかな機能が、トランスファー時に観察することができる。介助または歩行支援用具を使って歩行ができるかもしれないが、短距離のみである。

T33とT34の違いは、車いす駆動時の体幹の動きと、手の機能が重要である。もしも、駆動動作時に、すばやい体幹運動を使うこと、または上肢運動の明らかな非対称性、もしくは握りとリリースに非常に貧しい能力を示した場合は、クラスT33である。

片上肢で車いすを駆動する場合、ロングストロークや素早い握り、リリースを行っていても、T33である。

T52

このクラスの選手は通常、肩・肘・手関節の筋力は正常である。手指屈伸筋力は手内筋の萎縮を伴って正常ではない。駆動には肩・肘・手関節を用いている。通常、体幹筋力は機能しない。T53、T54のクラスと同じようなグローブテクニックを用いる場合もある。脊髄損傷の神経残存レベルC7～8と同等の活動制限がある。

T34/53/54

T34

両麻痺—中等度から重度。上肢と体幹の障害（制限と問題）は最小限で機能は良好。

上肢—上肢は、多くの場合、正常の機能を示す。関節可動域の最小限の制限があるが、ほぼ正常なフォロースルーが可能で、投げたり、駆動もほぼ正常である。手の機能は正常で、すべてのスポーツで見られるように、つかみや握りが可能である。制限があるとすれば、早く細かい運動で見られる。両麻痺は上肢よりも下肢の方がより痙性が強い。痙性グレード1～2。手、上肢、体幹を機能的に動かすことが可能である。

体幹—痙縮グレード1～2。車いす駆動時の体幹の動きは最小限の制限。いくつかの選手は疲労で痙性が增強することもあるが、適切なポジショニングで克服することができる。立位時、バランスは補助器具を使用しても不良（poor）である。

下肢—中等度から重度。両下肢とも痙性グレードは3～4。通常、補助具を使用せずに長距離歩行はできない。車いすの駆動では長く、力強い駆動、素早い把持とリリースが可能である。しかし、手の細かい動きが影響を受けるかもしれない。駆動時に、これらの細かい動きは必須ではない。体幹の前方および後方の強い動きは、上肢のストロークをサポートしている。これらの体幹運動が起こらない場合には、体幹はバランスが取れており、上肢の動きのための安定性を提供している。車いすは曲線を走行する時、体幹はバランスを崩すことはない。

T53

このクラスの選手は、正常な上肢機能を持ち、腹筋と下部の背筋は機能しない。腹筋の機能を補うために、体幹を水平に近づけるといった様々なテクニックを用いる。一般的に加速の時には、体幹を下方に保持しておくための腹筋の機能がいないため体幹は膝から離れて起きる；駆動中、下方への自動的な体幹の運動はみられない。大抵の場合、代償機能を調整するために駆動サイクルは制限される。脊髄損傷の神経残存レベルT1～7と同等の活動制限がある。

T54

このクラスの選手は、正常な上肢筋力を持ち、体幹をコントロールする能力は部分的なものから正常までの幅を持っている。このグループの選手の中には有効な下肢の筋力を持っている選手もいることがある。リムに駆動の力が加えられた時に、体幹を下方に保持するための正常な体幹コントロールができる。大抵の場合、駆動時のサイクルはスムーズである。

車いす上で身体を起き上がり、回旋する筋力を加えることによって車いすの方向転換をすることができる。脊髄損傷の神経残存レベルT8～S4レベルと同等の活動制限がある。

(※) 上記は、日本版クラス分けマニュアルから抜粋したものであり内容が一部異なる場合があります。詳しくは、日本パラ陸上競技連盟ホームページにて最新版をご参照になるか、大会事務局までお問い合わせください。

<http://jaafd.org/contents/code/committee3>

【第39回大会役員】(Executive Committee Members)

大会会長	大分県知事		広瀬 勝 貞
副 会 長	公益財団法人日本障がい者スポーツ協会日本パラリンピック委員会	会 長	鳥 原 光 憲
副 会 長	一般社団法人日本パラ陸上競技連盟	会 長	増 田 明 美
副 会 長	大分市長		佐 藤 樹一郎
副 会 長	大分合同新聞社	代表取締役社長	長 野 景 一
副 会 長	社会福祉法人大分県社会福祉協議会	会 長	草 野 俊 介
副 会 長	大分県障がい者体育協会	会 長	草 野 俊 介
顧 問	オムロン株式会社	代表取締役社長 CEO	山 田 義 仁
顧 問	一般財団法人大分陸上競技協会	会 長	小手川 強 二
顧 問	大分県教育委員会	教 育 長	工 藤 利 明
顧 問	大分市教育委員会	教 育 長	三 浦 享 二
顧 問	公益財団法人大分県体育協会	会 長	麻 生 益 直
顧 問	一般社団法人大分県身体障害者福祉協会	会 長	佐 藤 一 夫
顧 問	社会福祉法人大分合同福祉事業団	理 事 長	長 野 健 夫
顧 問	社会福祉法人太陽の家	理 事 長	山 下 達 夫
顧 問	大分県警察本部	本 部 長	石 川 泰 三
顧 問	陸上自衛隊第41普通科連隊	連 隊 長	山 田 憲 和
参 与	大分県土木建築部	部 長	湯 地 三子弘
参 与	大分県警察本部交通部	部 長	木 村 浩 和
参 与	大分市土木建築部	部 長	広 瀬 淳 三
参 与	公益財団法人日本障がい者スポーツ協会	常務理事	山 田 登志夫
参 与	公益財団法人日本障がい者スポーツ協会	理事・医学委員長	陶 山 哲 夫
参 与	大分合同新聞社	取締役新聞事業本部長	佐 藤 政 昭
参 与	別府重度障害者センター	所 長	工 藤 裕 司
委 員 長	大分県福祉保健部	部 長	廣 瀬 高 博
副委員長	大分市福祉保健部	部 長	小 畑 裕 之
副委員長	大分合同新聞社	執行役員マーケティング統括局長	兒 玉 真 路
副委員長	一般財団法人大分陸上競技協会	理 事 長	稲 津 喜 英
委 員	大分県教育庁	体育保健課長	加 藤 寛 章
委 員	大分県警察本部交通部	交通規制課長	崎 尾 敬
委 員	大分県警察本部交通部	交通機動隊長	佐 藤 隆 俊
委 員	大分中央警察署	署 長	姫 野 次 生
委 員	大分東警察署	署 長	三 浦 一 也
委 員	大分市福祉保健部	障害福祉課長	永 田 浩 貴
委 員	大分市企画部スポーツ振興課	次長兼スポーツ振興課長	三 好 正 昭
委 員	大分合同新聞社	マーケティング統括局 ディレクター兼イベント事業部長	甲 斐 浩 司
委 員	株式会社大分放送	取締役営業局長	砂 原 哲 也
委 員	一般財団法人大分陸上競技協会	副理事長	田 崎 弘 宣
委 員	大分県障害者スポーツ指導者協議会	会 長	池 部 純 政
委 員	別府重度障害者センター	運動療法士長	木 畑 聡
委 員	社会福祉法人太陽の家	健康推進課長	神 鳥 澄 男
委 員	大分身体障害者陸上競技協会	会 長	佐 藤 隆 信
委 員	通訳ボランティア Can-do	代 表	後 藤 恵 子
委 員	公益財団法人日本障がい者スポーツ協会	医学委員	中 村 太 郎

【世界パラ陸上競技連盟】(World Para Athletics)

Technical Delegate (技術代表) 関 幸生

【競技役員】(Race Officials)

(◎は主任)

総務	稲津 喜英			
総務員	高橋 順一	原 俊介	上杉 貴志	町田 圭
WPA-NTO	山田 昇	関根 春幸	池澤 教志	
技術総務	円本 宗秋	石橋 壽利		
国際道路コース計測員	苅込 英明			
ジュリー	宮田 英明	糸長 晴治	河野 信治	岡松 眞明
	船越 武典			
審判長	後藤 昌一 (マラソン)	田崎 弘宣 (ハーフ)		
監察員	◎工藤 啓記 (マラソン A)	渡邊 仙蔵 (マラソン B)	佐藤 敏郎 (マラソン C)	大神 孝雄 (マラソン C)
	◎下城 重喜 (ハーフ A)	田中 義博 (ハーフ B)		
決勝審判員	◎堤 紘一	阿南 和美	松浦 良一	石井知由美
	添田 順子	後藤 和久		
	◎瀧 俊伸 (ハーフ)	西 親則	松崎 安男	石川 康壽
	西村 義弘			
計時員	◎栗林 敏勝 (マラソン)	井上 啓司	松浦 利美	高橋孝一郎
	◎増村 栄彦	石井 正見	波多野正夫	橋本 瑠美
写真判定員	◎志賀 哲哉	三代 照良	中島 益章	
トランスポンダー係	◎渡邊 健太	石田 元彦		
スターター	◎榮木 一			
記録員	◎永松千恵子	長瀬 寛	清家 直一	鳩野 美沙
報道係	◎大西 竜一	石井マサ子	徳光 久	堀田 幸忠
競技者係兼出発係	◎坂本 智美 (マラソン)	稲垣 清市	首藤 秀能	山西 敏晴
	安東 寿子	財津美紀夫	仲摩 勝春	田中 繁
	伊藤由紀子	山本 利光		
	◎三代 寿子 (ハーフ)	藤井 宗隆	阿部 光佳	園田 明美
	柳井 國明	日高 千紘	合澤 理絵	大庭 恵一
外国競技者係	◎丸尾 直彦	衛藤 昭	長野由美子	
気象計測員	◎羽田野二郎			
役員係	◎安部 明美	内田 貞美	大重 幹男	川野 智暖
庶務係	橋本 孝之	藤田 義昭	小間 敏子	
マーシャル	◎中野 明美	幸重 和治	阿南 憲治	長光 一則
	山口 美利			
用器具係	◎柴山 広	大戸 功雄	森本 秀治	中村 健治
収容者車係	◎足立 完治	日名子義生	河野 勝彦	和田 誠一
医務係	◎坂本真由美	若林為久子		
	大分医療センター	大分中村病院	日本赤十字社大分県支部	社会福祉法人太陽の家
	新別府病院	農協共済別府リハビリテーションセンター		明野中央病院
ドレッシングコントロールオフィサー	◎河野 昇治	増本 賢治	中尾 泰史	笹島明日美
	齋藤 卓	梶原奈津美		
シャペロン	◎伊東 清信	三宅美智子	仲摩 昇	首藤 昭光
	川野奈緒美	金丸 和浩	柳井 幸子	小俣賢二郎
クラス分け委員	日本パラ陸上競技連盟より9名予定			
補助員係	◎財津 廣記			

関門役員

マラソン 5 km	◎川下喜代人	平山 勝治	鳴海きくみ	柴田 順子
ハーフ 5 km	◎佐藤 慎司	宅野 成喜	濱崎義日出	松門字金雄
第一折返し点	◎柴田 和己	宮成 昭義		
マラソン10km	◎山本 豊	坂巻 諄	宮崎 保敏	井上 達夫
	高瀬 哲生	久保 裕治	染矢 雄二	
ハーフ 10 km	◎児玉 和也	諸田 義信	高瀬 順一	川野 恵子
	後藤 憲行	佐藤 留雄	後藤 信徳	
ハーフ第二折返し点	◎佐藤 吉明	岡田真一郎	竹内 邦弘	
マラソン15km	◎甲斐 強	判田 剛	菅田 俊介	財津 高喜
	上久保 晃	高山 定	原田 枝美	
ハーフ 15 km	◎村西 栄二	河野 富穂	飛田 祥子	後藤 信介
	小野 長次	矢幡 俊典		
マラソン20km	◎吉川 正文	須磨 長禧	井上淳之助	由迫 英恭
	川上 末喜			
ハーフ 20 km	◎杉本 和之	佐藤 晃	中島 英利	工藤 武子
マラソン中間点	◎尾野 耕一	野田 一重		
25km	◎明石 敦郎	志賀 良信	山口 計	高司 龍二
	長峰 徳幸	浅野佳代子	岩尾 雅弘	
マラソン第二折返し点	◎三嶋 一哲	河津 智顕	首藤 晴美	神崎 真一
30km	◎足立 達哉	近藤めぐみ		
	立川三枝子	川村 英子	渡辺 利彦	明石 哲也
35km	◎板井 新一	東本 孝		
	奥下 美保	隅田 智之	上久保陽子	工藤 早苗
40km	◎櫻井 貢	古庄 英之		

給水係

10km	◎宮脇 清夫		梶原 五男	藤沢 利光
20km (マラソン)	◎横濱 正	小野 誠司	小野 浩之	長野雄一郎
30km	◎染矢 睦	溝口 誠志	吉川 弥生	
40km	◎武石 弘志	新田 慎一	松田さやか	
	◎甲斐 浩嗣	武内 三朗		

途中審判

城崎交差点	◎柴北 育昌	高司浩一郎	石丸 玲子
津留交差点		副田 博文	板井 朗
商業高校前交差点		飯干 順一	中島 将宏
中島十条交差点		徳丸 由香	
新川交差点		岳尾 元勝	山田 義高
浜町交差点		國廣 幸子	倉野 浩成
春日浦交差点		高瀬 亮太	山田真佐樹
王子町交差点		姫野 昭彦	後藤こずえ
新日鉄前交差点		瀧石 裕一	
三海橋西交差点		新貝 隆	
三海橋東交差点		新宮 眞二	
三佐田交差点		酒井 宏	
下鶴崎交差点		吉原誠一郎	
住化南門交差点		赤崎 惣	
徳島ガード下		後藤 大輔	首藤 麻希
大野川大橋入口交差点		中島 祥子	
大分医療センター入口交差点		町野 宏	
竹下入口交差点		黄 壮大	
久原入口交差点		植田 倫正	
大在公共ふ頭入口交差点		松野 孝治	

その他

公益財団法人日本障がい者スポーツ協会公認 障害者スポーツ指導者(大分県障害者スポーツ指導者協議会)
 学校法人平松学園大分リハビリテーション専門学校

大会スケジュール

時刻	11月16日 (土)	11月17日 (日)
8:00		00 ウォームアップ
9:00		25 選手整列開始 35 交通規制開始 57 スタート地点整列完了
10:00		00 マラソンスタート 03 ハーフマラソンスタート
11:00		45 ハーフ トップフィニッシュ見込 20 マラソン トップフィニッシュ見込
12:00		10 ハーフ フィニッシュ地点閉鎖 00 マラソン フィニッシュ地点閉鎖
13:00		20 閉会式(表彰式) (大分市営陸上競技場)
14:00		20
15:00		
16:00	00 開会式～パレード (大分市ガレリア竹町ドーム広場) 40	
17:00	00 有力選手記者会見 (大分市ガレリア竹町ドーム広場) 30	
18:00		00 交歓の夕べ (大分県庁舎新館大会議室)
19:00		
20:00		00

開会式次第

令和元年11月16日（土）ガレリア竹町ドーム広場

時刻	式次第	備考
15:20～	1 オープニングアトラクション	大分高等学校 書道部
15:55	2 協賛企業紹介	
16:00	3 開式通告	ファンファーレ（大分東明高等学校吹奏楽部）
16:01	4 大会会長あいさつ	大会会長 大分県知事 広瀬 勝貞
16:04	5 地元市長あいさつ	大会副会長 大分市長 佐藤 樹一郎
16:08	6 来賓挨拶	スポーツ庁長官 鈴木 大地
16:13	7 主催者紹介・来賓紹介	
	8 大会スペシャルサポーター紹介	塚原 直貴（富士通）
16:16	9 選手宣誓	ピーター・ドウ・プレア
16:18	10 閉式通告	

開会式関連イベント

時刻	イベント	備考
16:20 ～17:00	パレード	ガレリア竹町ドーム広場～赤レンガ通商店街 ～セントポルタ中央町商店街～ガレリア竹町ドーム広場

スタート次第

令和元年11月17日（日）大分県庁前

時刻	式次第	備考
8:00	1 ウォームアップ開始	
9:25	2 ウォームアップ終了	
9:25	3 選手整列開始	
9:35	4 スタート地点交通規制開始	
9:40	5 スタートアトラクション	大分東明高等学校吹奏楽部
9:45	6 選手整列完了	
9:50	7 スタート地点選手誘導開始	
9:57	8 選手ラインアップ完了	
10:00	9 マラソンスタート	花火打上
10:03	10 ハーフマラソンスタート	花火打上

閉会式次第

令和元年11月17日（日）大分市宮陸上競技場

時刻	式次第	備考
13:15	1 選手・役員集合完了	
13:20	2 開式通告	ファンファーレ
13:21	3 成績発表（ハーフマラソンの部）	ハーフマラソン審判長
13:26	表彰（ハーフマラソン） 女子 T51（1位のみ） 男子 T51（1位～3位） 4 女子 T33/52（1位～3位） 男子 T33/52（1位～3位） 女子 T34/53/54（1位～3位） 男子 T34/53/54（1位～3位）	表彰者 大会役員・来賓
13:36	5 成績発表（マラソンの部）	マラソン審判長
13:41	表彰（マラソン） 男子 T51（1位～3位） 6 男子 T33/52（1位～3位） 女子 T34/53/54（1位～3位） 男子 T34/53/54（1位～3位）	表彰者 大会役員・来賓
13:58	表彰（大分県知事賞） 7 マラソン国内 1位 ハーフマラソン 新人賞	大会会長 大分県知事
14:00	8 大会会長あいさつ	大会会長 大分県知事
14:05	9 閉会宣言	ファンファーレ
14:06	10 閉式通告	
14:10	11 選手退場	

交歓の夕べ次第

令和元年11月17日（日）大分県庁舎新館大会議室

時刻	式次第	備考
17:00	1 受付開始	
18:00	2 あいさつ・乾杯	
20:00	3 閉会	

大会記録など

マラソン 男子

	種別	記録	氏名	国名等	大会名
T51	世界記録	2°23'08"	ハインリッヒ クーベール	ドイツ	1995 ベルリン
	日本記録	2°30'32"	井上 聡	愛媛県	2006 サン・アントニオ
	大会記録	2°30'53"	ピーター・ドウ・ブレア	南アフリカ	2016 大分国際
	アジア	2°10'00"	テトゥイン, E	カザフスタン	2003 Taldykorgan
	オセアニア	—	—	—	—
	ヨーロッパ	2°23'08"	ハインリッヒ クーベール	ドイツ	1995 ベルリン
	アメリカ	3°13'42"	ナバホ・サンチェス	メキシコ	2004 ギリシャ
	アフリカ	2°37'06"	マーク・レコード	IPC	2019 ドイツ
T33/T52	世界記録	1°40'07"	トーマス ガイアシュペヘラー	オーストリア	2008 北京パラ
	日本記録	1°40'10"	上与那原 寛和	沖縄県	2008 北京パラ
	大会記録	1°43'46"	サンティアゴ サンツ	スペイン	2007 大分国際
	アジア	1°58'39"	伊藤 智也	日本	2002 大分国際
	オセアニア	—	—	—	—
	ヨーロッパ	1°40'07"	トーマス ガイアシュペヘラー	オーストリア	2008 北京パラ
	アメリカ	1°52'27"	マーティン レイモンド	アメリカ	2015 ロンドン
	アフリカ	2°09'04"	ジディー・オマー	チュニジア	2008 北京パラ
T34/T53/54	世界記録	1°20'14"	ハインツ フライ	スイス	1999 大分国際
	日本記録	1°20'52"	洞ノ上 浩太	福岡県	2013 ソウル
	大会記録	1°20'14"	ハインツ フライ	スイス	1999 大分国際
	アジア	1°23'17"	笹原 廣喜	大分県	2008 北京パラ
	オセアニア	1°23'17"	クート・ファンリー	オーストラリア	2008 北京パラ
	ヨーロッパ	1°20'14"	ハインツ フライ	スイス	1999 大分国際
	アメリカ	1°23'20"	ジョージ マルティネス	メキシコ	2008 北京パラ
	アフリカ	1°23'18"	エレンスト・ヴァンダイク	南アフリカ	2008 北京パラ

マラソン 女子

	種別	記録	氏名	国名等	大会名
T51	世界記録			※記録なし	完走者なし
	日本記録			※記録なし	完走者なし
	大会記録			※記録なし	完走者なし
	アジア			※記録なし	完走者なし
	オセアニア			※記録なし	完走者なし
	ヨーロッパ			※記録なし	完走者なし
	アメリカ			※記録なし	完走者なし
	アフリカ			※記録なし	完走者なし
T33/T52	世界記録	2°07'28"	八巻 智美	福島県	2008 大分国際
	日本記録	2°07'28"	八巻 智美	福島県	2008 大分国際
	大会記録	2°07'28"	八巻 智美	福島県	2008 大分国際
	アジア	2°07'28"	八巻 智美	福島県	2008 大分国際
	オセアニア	—	—	—	—
	ヨーロッパ	—	—	—	—
	アメリカ	—	—	—	—
	アフリカ	—	—	—	—
T34/T53/54	世界記録	1°36'53"	マニュエラ・シャー	スイス	2018 ベルリン
	日本記録	1°38'07"	土田 和歌子	東京都	2013 大分国際
	大会記録	1°38'07"	マニュエラ・シャー	スイス	2013 大分国際
			土田 和歌子	東京都	
	アジア	1°38'44"	鄒 麗紅	中国	2016 リオパラ
	オセアニア	1°42'59"	クリスティー・ドウス	オーストラリア	2016 リオパラ
	ヨーロッパ	1°36'53"	マニュエラ・シャー	スイス	2018 ベルリン
	アメリカ	1°38'44"	タチアナ・マクファーデン	アメリカ	2016 リオパラ
	アフリカ	—	—	—	—

ハーフマラソン 男子

	種別	記録	氏名	国名等	大会名
T51	世界記録	※公認制度なし			
	日本記録	1°04'09"	三浦 尊	愛知県	1999 大分国際
	大会記録	1°04'09"	三浦 尊	愛知県	1999 大分国際
T33/T52	世界記録	※公認制度なし			
	日本記録	49'38"	上与那原 寛和	沖縄県	2008 長野
	大会記録	53'10"	佐藤 友祈	静岡県	2014 大分国際
T34/T53/54	世界記録	※公認制度なし			
	日本記録	40'21"	久保 恒造	福岡県	2018 はまなす
	大会記録	43'46"	渡辺 勝	福岡県	2016 大分国際

ハーフマラソン 女子

	種別	記録	氏名	国名等	大会名
T51	世界記録	※公認制度なし			
	日本記録	※記録なし			
	大会記録	※記録なし			
T33/T52	世界記録	※公認制度なし			
	日本記録	1°03'09"	八巻 智美	福島県	2008 長野
	大会記録	58'03"	ジェニー エリザベット ルンドブラッド	スウェーデン	2002 大分国際
T34/T53/54	世界記録	※公認制度なし			
	日本記録	48'56"	畑中 和	兵庫県	2000 福井
	大会記録	49'36"	土田 和歌子	東京都	2000 大分国際

THE 39th OITA INTERNATIONAL WHEELCHAIR MARATHON

November 17, 2019

Start : Marathon(42.195km) 10:00a.m.
Half Marathon(21.0975km) 10:03a.m.

Host

Oita Prefectural Government

Japanese Para-Sports Association

Japanese Paralympic Committee

Japan Para Athletics

Oita City Government

Oita Godo Shimbun Inc.

Oita Prefectural Council of Social Welfare

Oita Prefectural Para-Sports Association

Schedule of the 39th Oita International Wheelchair Marathon

Time	November 16th (Sat)	November 17th (Sun)
8:00		00 Warming-Up
9:00	30 Classification (Oita Municipal Athletic Stadium)	25 Last Call & Prelining-up 35 Race Course Traffic Control 57 Stand-by at the Start line
10:00		00 Marathon Start 03 Half Marathon Start 45 Half Marathon Top Finish
11:00		20 Marathon Top Finish
12:00	00 Athletes Registration (Oita Prefectural Govt. Bldg.)	10 Gateway Limitation of Half Marathon
13:00		00 Gateway Limitation of Marathon
14:00		20 Closing Ceremony (Oita Municipal Athletic Stadium)
15:00		20
16:00	00 Opening Ceremony & Parade by participants (Galleria Dome Square)	
17:00	00 Athletes Press Conference (Galleria Dome Square)	
18:00		00 Farewell Party (Oita Prefectural Govt.Bldg.)
19:00		
20:00		00

[WPA Technical Delegate]

TD Seki Yukiko

[Race Officials]

Competition Manager Inatsu Yoshihide

Technical manager Ishibashi Hisatoshi, Enmoto Muneaki

Jury of Appeal Itonaga Seiji

Okamatsu Masaaki

Kawano Shinji

Funakoshi Takenori

Marathon referee Goto Shouchi

Half Marathon referee Tazaki Hironobu

**THE 39TH OITA INTERNATIONAL WHEELCHAIR MARATHON
GENERAL PROVISIONS**

1. Purpose To encourage persons with physical impairments in Japan and other countries and territories in further social participation, and to deepen people's understanding toward persons with impairments through wheelchair racing.
2. Name The 39th Oita International Wheelchair Marathon
3. Host Oita Prefecture, Japanese Para-Sports Association, Japanese Paralympic Committee, Japan Para Athletics, etc.
4. Approval This event is approved by World Para Athletics (WPA) as an Approved Event. Only results established by an athlete with a registered WPA License and have an international class shall be officially recognized by WPA. No results of the Half Marathon are officially recognized by WPA.
5. Superintendent Oita Athletics Association
6. Cosponsor Oita Broadcasting System, Inc
7. Support Ministry of Foreign Affairs of Japan, Ministry of Health, Labour and Welfare, Japan Sports Agency, etc.
8. Sponsors Omron Co. Ltd., SONY Co. Ltd., Honda Motor Co. Ltd., Mitsubishi Co. Ltd., DENSO Co. Ltd., FUJITSU FSAS Inc.
9. Cooperation Oita Prefectural Police, etc.
10. Time and Date
November 16, 2019 (Sat.)
08:00-15:00 Classification (Oita Municipal Athletic Stadium)
12:00-15:00 Athletes Registration (Oita Prefectural Govt.Bldg.)
16:00-16:20 Opening Ceremony
16:30-16:40 Paralympic Start
17:00-17:30 Athletes Press Conference
November 17, 2019 (Sun.)
08:00-09:25 Racing wheelchair Inspection & Warm-up (Castle Park)
09:25-09:45 Final Call & Pre-lineup
10:00 Marathon Start
10:03 Half Marathon Start
13:20 Closing & Awards Ceremonies (Oita Municipal Athletic Stadium)
18:00-20:00 Farewell Party (Oita Prefectural Govt.Bldg.)
11. Course and events Marathon Course (42.195km) and Half Marathon Course (21.0975 km) in Oita City officially approved by the Japan Association of Athletics Federations
12. Eligibility All athletes must be over 14 years old as of November 17, 2019, and must satisfy the following requirements.
[Marathon]
① Japanese athletes: Wheelchair users holding a physical impairments certificate and registered with Japan Para Athletics, who also must be approved by the Organizer.
② Foreign athletes: Wheelchair users registered with the National Paralympic Committees in their respective countries or equivalent associations, who also must be approved by the Organizer.
[Half Marathon]
① Japanese athletes: Wheelchair users holding a physical impairments certificate, who also must be approved by the Organizer.
② Foreign athletes: Wheelchair users approved by the Organizer.
13. Entry Fee Entry fee for athletes is 5,000yen for marathon and 1,000yen for half marathon.
14. Governing Rules The latest WPA Rules and Regulations applicable on race day and Japan Para Athletics Rules, and Competition Rules of Oita International Wheelchair Marathon.
All participating athletes must follow WPA Rules and Regulations regarding advertising and displays during WPA Recognized Competitions.
15. Classification (1) In both Marathon and Half Marathon, participants are classified into the following classes: T51, T33/52, T34/53/54 (three classes)
(2) If necessary, classification process will be carried out. These classes will not be recognized as international classes of WPA.
16. Doping Control Doping Control will take place at this event.
17. Award (1) The 1st-3rd place finishers in each class of men and women will be awarded in both Marathon and Half Marathon.
(2) In the event of Marathon, prize money will be given to the finishers who achieved outstanding results in placing or in time at this race, and the amount of money will be decided separately.
(3) Decisions on placing or awarding will be conducted without regard to registration with IPC Athletics.
18. Entry Application A completed Entry Form together with other necessary materials including two copies of your face photo must be submitted by mail by August 30, 2019 (Fri). (Valid only if postmarked August 30, 2019. If you hope to apply by email, you are required to submit an application form along with an image file of your face photo. Please see the Application Instruction for details)
19. Accidents during the race In case of accident in the competition, first-aid treatment will be provided by the Organizer. Athletes must be responsible for the payment of medical service. The Organizer takes out accident insurance.
20. In Case of Rain In general, the competition takes place regardless of weather conditions.
21. Race Cancellation Policy and Response to an Emergency Follow the instruction in the crisis management manual of 39th Oita International Wheelchair Marathon
22. Healthcare Participants are liable for their own health condition and race participation. Medical Check-ups by the organizer will not be held.
23. Personal Information The Organizing Committee will comply with the law of personal information. Athletes' personal information will be used for the following purposes:
*examination of the athletes qualification
*publication of programs and leaflets of the event
*advertisement and promotion of the event
*press release to the media
*announcement of records, etc.
24. Organizing Committee Secretariat The Organizing Committee Secretariat is located in Oita Prefectural Para-Sports Association (c/o Disability Inclusion Promotion Office, Oita Prefectural Government). Foreign participants may contact Oita Prefectural Para-Sports Association at the following:
Address: Oita International Wheelchair Marathon Organizing Committee
Oita Prefectural Para-Sports Association
Oita Prefectural Government, Welfare and Health Department, Disability Inclusion Promotion Office
3-1-1, Ohte-machi, Oita City,
Oita Prefecture, 870-8501, Japan
Telephone : +81-97-506-2841 Fax : +81-97-506-1736
Email: kurumaisu-marathon@pref.oita.lg.jp
URL: http://www.wheelchair-marathon.com/

CLASSIFICATION SYSTEM

T51

• These athletes will usually have elbow flexion and wrist dorsiflexion muscle power to grade 5, a decrease of shoulder muscle power especially pectoralis major, and triceps muscle power from grade 0-3. Usually have no muscle power in the trunk.

Use elbow flexors and wrist dorsiflexors for propulsion. Sit in an upright position with knees under the chin. Usually have small push rims. Equivalent activity limitation to athlete with complete spinal cord injury at neurological level C5-6.

T33/52

T33

• **Quadriplegic, triplegic, severe hemiplegic** – Moderate (asymmetric or symmetric) quadriplegic or severe hemiplegic in a wheelchair with almost full functional strength in least impaired upper extremity. It is rare for an athlete with atrophy to be included within this class unless he/she presents with a predominantly hemiplegic or triplegic profile with almost full function in the least impaired upper limb. Can propel a wheelchair independently.

• **Upper extremities** – Moderate limitation spasticity Grade 2 in least impaired arm shown as limitation in extension and follow through. Least impaired hand may demonstrate cylindrical and spherical grasp.

• **Trunk control** – When pushing chair but forward trunk movement is often limited by extensor tone during forceful pushing. Spasticity Grade 2.

• **Lower extremities** – Spasticity Grade 4 to 3, some demonstrable function can be observed during transfer. May be able to ambulate with assistance or assistive devices but only for short distances.

• In order to differentiate between Class T33 and T34, trunk mobility in propulsion of the chair, and hand function are important. If an athlete demonstrates a very poor ability to use rapid trunk movements in the pushing motion, or significant asymmetry in the arm action or grasp and release which impedes the development of forward momentum, s/he is a Class T33. An athlete using only one arm for wheelchair propulsion may have long strokes and rapid grasp and release in the least impaired arm and still be Class T33.

T52

• These athletes will usually have normal shoulder, elbow and wrist muscle power, poor to normal muscle power of the finger flexors and extensors with there being wasting of the intrinsic muscles of the hands.

Use shoulders, elbows and wrists for propulsion. Usually have no muscle power in the trunk. May use gloving techniques similar to the next two classes. Equivalent activity limitation to athlete with complete spinal cord injury at neurological level C7-8.

T34/53/54

T34

• **Diplegic** – Moderate to Severe involvement. Good functional strength with minimal limitation or control problems noted in upper limbs and trunk.

• **Upper extremities** – the upper limbs often show normal functional strength. Minimal limitation of range of movement may be present but close to normal follow through and propulsion is observed when throwing or wheeling. With hand function, normal cylindrical/spherical opposition and prehensile grasp is seen in all sports. Limitation if any is usually apparent only during rapid fine motor tasks. It should be remembered that diplegia implies that there is more spasticity in the lower than the upper extremities. Some involvement spasticity Grade 2 to 1 can be seen particularly in functional movements of the hands, arms and trunk.

• **Trunk** – Spasticity Grade 2 to 1. Minimal limitation of trunk movements when propelling a wheelchair. In some athletes fatigue can increase spasticity which can be overcome with proper positioning. When standing, poor balance is obvious even using assistive devices.

• **Lower Extremities** – Moderate to severe involvement in both legs Spasticity Grade 4 to 3 usually rendering them non-functional for ambulation over long distances without the use of assistive devices. When propelling the chair the athlete is able to perform long and forceful strokes, with rapid grasp and release, although fine movements of the hands may be affected. During propulsion these fine movements are not essential. Strong trunk movements in forward and backward direction support the arm strokes. If these movements do not occur the trunk is well balanced and forms a stable base for the arm movements. When the wheelchair makes a curve, the trunk follows the wheelchair without disturbance of balance.

T53

• These athletes will have normal arm muscle power with no abdominal or lower spinal muscle activity.

Use different techniques to compensate for lack of abdominal musculature including lying horizontal. In general when acceleration occurs, the trunk rises off the legs due to a lack of abdominal muscles to hold the trunk down; there is no active downward movement of the trunk to assist with propulsion.

Usually have to interrupt the pushing cycle to adjust the compensator. Equivalent activity limitation to athlete with complete spinal cord injury at neurological level T1-7.

T54

• These athletes will have normal arm muscle power with a range of trunk muscle power extending from partial trunk control to normal trunk control. Athletes who compete in this group may have significant leg muscle power.

These athletes have reasonable to normal trunk control which allows them to hold their trunk down when the propulsion force is applied to the push rim. Usually do not interrupt the pushing cycle to adjust the compensator. Can shift direction of the wheelchair by sitting up and applying a trunk rotational force to the wheelchair. Equivalent activity limitation to athlete with complete spinal cord injury at neurological level T8-54.

Athletes competing in this class must meet one or more of the MDC presented in Section 2.1.4 (limb deficiency), 2.1.5 (impaired PROM) and 2.1.6 (impaired muscle power) or 2.1.7 (leg length difference).

** For further information, please refer to the following WPA website.
<http://www.paralympic.org/Athletics/Rulesandregulations/Classification>

ELIGIBILITY

- a) All athletes must be over 14 years old as of November 17, 2019.
- b) All athletes must be classified into one of the 3 classes.
- c) Athletes are not allowed to race in a class lower than his / her classification.



POINTS OF SPECIAL NOTICE

1. Race Numbers

A. There are four race numbers in your bag. The cloth number with string attached is to be tied to the visible part of the racing chair back frame so that it can be easily identified during the race (Figure 1).

B. There are one large and two small stickers with your race number. The large sticker is to be attached to your back or to your racing chair back during the race (Figure 1).

※Please choose either A or B

C. One small sticker is to be attached to the front part of the top of your helmet (Figure 2).

D. The other small sticker is to be attached to the right or left shoulder of your clothes to take off after Pre-Lining up.

2. WARM-UP and LINE-UP

(1) The designated area west of the Castle Park is available for warm-up on race day from 8:00am to 9:25am.

(2) Toilets are located inside Oita City Hall (2), in the Castle Park garden (6), and inside the Health Center (1).

(3) Stand-by area for race line-ups are in the following locations: Marathon-on the road between the Oita City Hall and the moat; Half Marathon-on the road between Art Plaza and the moat. Please follow the instructions of the officials.

3. Shift into the right lanes before the slope leading to Maizuru Bridge.

4. Water is available at the water stations along the course.

5. The time limits for completing the race are 1:00pm (Marathon) and 12:10pm (Half Marathon). Only those competitors who reach the finish line by these times will be recognized as having completed the race.

6. You are to attach baggage tags and number cards with your name and race number to your baggage and ordinary chair when checking them before the start of the race. Also write your hotel name on the chair tag.

7. You must show your baggage claim tag to receive your checked baggage and wheelchair after the race.

8. Your time will be recorded using runner's chips. If you use them incorrectly, your time may not be accurately recorded. Please read the following instructions carefully. The runner's chips will be collected after the race. Pick up your chips at race registration, and be sure to return them to the organizers if you do not start the race.
 - (1) At race registration, together with your race numbers, you will receive a chip for the front fork of your racing chair and a chip for the seat back. Make sure the number on your chips is the same as your race number. Contact a race official if the numbers are different.
 - (2) The runner's chips are individually registered to each entrant. Do not use another entrant's chip or use together with another type of chip, as your results will not be recorded. Be careful not to mix up your chips with other entrants' chips.
 - (3) Your chips must be tested at Castle Park before the start of the race (see page 7).
 - (4) After finishing, you must return your chip at the designated area. Officials will be waiting with scissors for removal.

ATTACHING THE CHIPS

1. The two runner's chips must be attached on your racing chair at locations ① and ②:
 - ① Front fork attachment: You must attach the chip on the front fork of the frame of your racing chair, as close as possible to the center of the front wheel.
 - ② Seat back attachment: You must attach the chip to the strong bar at the back of the seat on your racing chair.
 - *Chip ② is used as a back up. The location of the chip in the photos is only an example. Please attach the chip in a location on the bar which will not affect the race or getting in and out of your chair.
2. How to attach the chips:
 - (1) Put the two clear tie bands through the side without black cushioning. When you put the tie bands through, make sure you put them on the inside of the attached black bands.
 - (2) Use the clear tie bands to attach the chip to the frame of your racing chair.
 - *Caution: The tie bands cannot be removed after they have been tied.

大会エントリー状況

The Number of Entrants by Country or Territory

※レース前日の選手受付後、変更があり得ます。

国内

Japanese Entrants

都道府県名 Prefecture	マラソン Marathon		ハーフマラソン Half Marathon		合計 Total
	男 Male	女 Female	男 Male	女 Female	
北海道	1		3		4
青森県					
岩手県					
宮城県	1				1
秋田県					
山形県					
福島県					
茨城県					
栃木県					
群馬県					
埼玉県	1		2		3
千葉県					
東京都	3	1	5	1	10
神奈川県	1	1	3		5
新潟県			1		1
富山県					
石川県					
福井県			3		3
山梨県					
長野県			1		1
岐阜県			1		1
静岡県	1		4		5
愛知県	6		5	2	13
三重県					
滋賀県					
京都府	1		4		5
大阪府	2		2		4
兵庫県	1		2		3
奈良県					
和歌山県					
鳥取県			5		5
島根県	1		3		4
岡山県			1	1	2
広島県	1		4		5
山口県			2		2
徳島県	1		1		2
香川県					
愛媛県			4	1	5
高知県	2				2
福岡県	5		10	1	16
佐賀県			9		9
長崎県	1		6		7
熊本県	3		8	3	14
大分県	6		21	2	29
宮崎県			8		8
鹿児島県			5		5
沖縄県	1	1	7	1	10
計	39	3	130	12	184

海外

Foreign Entrants

国または地域名 Countries or Territories	マラソン Marathon		ハーフマラソン Half Marathon		合計 Total
	男 Male	女 Female	男 Male	女 Female	
オーストラリア (AUSTRALIA)	2		1		3
ブラジル (BRAZIL)	1	2			3
カナダ (CANADA)				1	1
中国 (CHINA)	1				1
フランス (FRANCE)	2				2
ガーナ (GHANA)			1		1
イギリス (UK)	3				3
アイルランド (IRELAND)	2				2
韓国 (KOREA)	5		3		8
メキシコ (MEXICO)	4		1		5
オランダ (NETHERLAND)		1			1
ロシア (RUSSIA)	2		1		3
南アフリカ (SOUTH AFRICA)	3				3
スペイン (SPAIN)	2				2
スイス (SWITZERLAND)	2	1	2		5
アメリカ (U.S.A.)	4	2			6
ジンバブエ (ZIMBABWE)	1			1	2
コスタリカ (COSTA RICA)	1				1
計	35	6	9	2	52

エントリー数 (種目集計)

The Number of Entrants

エントリー数 The Number of Entrants	マラソン Marathon		ハーフマラソン Half Marathon		合計 Total	
	男 Male	女 Female	男 Male	女 Female	男 Male	女 Female
国内 Japanese Entrants 30都道府県	39	3	130	12	169	15
海外 Foreign Entrants 18か国・地域	35	6	9	2	44	8
合計 Total 19か国・地域	74	9	139	14	213	23
		83		153		236

歴代優勝者とその記録

★世界記録 *大会記録

	マラソン				ハーフマラソン			
	男		女		男		女	
	総合優勝	国内1位	総合優勝	国内1位	総合優勝	国内1位	総合優勝	国内1位
第1回	—	—	—	—	ガオル・フロイント オーストリア 1° 01' 46"	宇田津 幸男 大阪府 1° 12' 42"	マーシャ・ピバード アメリカ 1° 21' 43"	中村 広美 鹿児島県 1° 45' 20"
第2回	—	—	—	—	リック・ハンセン カナダ 58' 30"	松井 順一 長野県 1° 08' 05"	モニカ・ベテルストロム スウェーデン 1° 13' 26"	坂元 りつ子 大阪府 1° 35' 56"
第3回	グロコル・ボンベック 西ドイツ 2° 07' 54"	山本 行文 大分県 2° 22' 20"	キャンディス・ケープル アメリカ 2° 35' 48"	—	ポール・ファン・ウィンケル ベルギー 1° 05' 24"	永尾 嘉章 兵庫県 1° 17' 57"	幸塚 直子 石川県 1° 27' 53"	—
第4回	アンドレ・ヴィジェ カナダ 1° 48' 25"	山本 行文 大分県 2° 00' 47"	キャンディス・ケープル アメリカ 2° 21' 09"	幸塚 直子 石川県 2° 38' 14"	メヤリ・アル・オタイビ クウェート 58' 33"	永尾 嘉章 兵庫県 1° 06' 33"	ピン・チョー 香港 1° 21' 28"	岩田 いつ子 愛知県 1° 27' 24"
第5回	アンドレ・ヴィジェ カナダ 1° 49' 46"	山本 行文 大分県 2° 00' 48"	ガブリエル・シルト スイス 2° 46' 42"	—	クリス・マクニッシュ メキシコ 59' 39"	宮居 昌彦 和歌山県 1° 07' 36"	シャロン・フレネット アメリカ 1° 14' 58"	多智 利枝 東京都 1° 24' 35"
第6回	アンドレ・ヴィジェ カナダ 1° 45' 36"	山本 行文 熊本県 1° 50' 05"	アンジェラ・イリティ カナダ 1° 58' 51"	多智 利枝 東京都 3° 02' 16"	林 誠二 — 1° 00' 47"	—	カレン・ウィルソン イギリス 1° 20' 38"	岩田 いつ子 愛知県 1° 22' 51"
第7回	アンドレ・ヴィジェ カナダ 1° 44' 18"	山本 行文 熊本県 1° 53' 36"	アンジェラ・イリティ カナダ 2° 04' 31"	岩田 いつ子 愛知県 2° 42' 22"	サウル・メンドーサ メキシコ 56' 20"	伊藤 平太 佐賀県 1° 02' 16"	坂内 留美 東京都 1° 19' 09"	—
第8回	ポール・クラーク カナダ 1° 38' 27"	山本 行文 熊本県 1° 42' 42"	コニー・ハンセン デンマーク 2° 05' 28"	—	マヌエル・カサス メキシコ 55' 22"	竹村 克明 埼玉県 1° 04' 06"	イングリッド・ラリツィン デンマーク 1° 09' 20"	坂内 留美 東京都 1° 15' 40"
第9回	ムスタファ・パティ フランス 1° 40' 45"	山本 行文 熊本県 1° 43' 21"	ジャネット・ジャンセン オランダ 1° 48' 45"	坂内 留美 東京都 2° 09' 09"	ラジャ・シン シンガポール 52' 58"	山田 和宏 岡山県 1° 01' 58"	イングリッド・ラリツィン デンマーク 58' 57"	畑中 和 兵庫県 1° 06' 45"
第10回	ハインツ・フライ スイス 1° 39' 35"	山口 悟志 大阪府 1° 47' 07"	ジャネット・ジャンセン オランダ 1° 47' 09"	長谷川 尚美 兵庫県 1° 51' 31"	ロベルト・フィグル ドイツ 48' 26"	須田 伸太郎 山形県 57' 06"	ディアンナ・ソドマ アメリカ 1° 00' 03"	伊藤 由美 東京都 1° 07' 10"
第11回	ハインツ・フライ スイス 1° 35' 46"	川島 誉 和歌山県 1° 45' 44"	コニー・ハンセン デンマーク 1° 47' 45"	畑中 和 兵庫県 2° 02' 10"	サウル・メンドーサ メキシコ 49' 42"	中田 達也 京都府 55' 19"	イングリッド・ラリツィン デンマーク 1° 01' 54"	伊藤 由美 東京都 1° 07' 49"
第12回	ケリッジ・スチャポート 南アフリカ 1° 35' 47"	山本 行文 熊本県 1° 43' 29"	リリー・アングレニー ドイツ 1° 48' 35"	畑中 和 兵庫県 1° 54' 28"	ジェイク・マイルズ アメリカ 53' 47"	山見 誠治 福岡県 53' 47"	モニカ・ベテルストロム スウェーデン 57' 06"	藤原 志保 静岡県 1° 06' 24"
第13回	ハインツ・フライ スイス 1° 34' 35"	中村 博之 大阪府 1° 39' 56"	モニカ・ベテルストロム スウェーデン 1° 52' 06"	畑中 和 兵庫県 1° 56' 34"	ホル・ルヤ・ゼベダ メキシコ 47' 04"	野沢 英二 青森県 50' 32"	南野 教子 福岡県 1° 08' 02"	—
第14回	ハインツ・フライ スイス 1° 30' 54"	室塚 一也 北海道 1° 39' 09"	ジャンタル・ブティック カナダ 2° 01' 58"	南野 教子 福岡県 2° 27' 35"	ジム・C・マーティンソン アメリカ 48' 07"	野沢 英二 青森県 53' 05"	ドラ・カンシア・エストラダ メキシコ 1° 05' 14"	藤原 志保 静岡県 1° 07' 52"
第15回	ハインツ・フライ スイス 1° 22' 38"	室塚 一也 北海道 1° 30' 54"	畑中 和 アメリカ 1° 44' 36"	—	エリック・ナイツェル アメリカ 46' 32"	野沢 英二 青森県 49' 59"	コニー・ハンセン デンマーク 55' 19"	櫻田 陽子 神奈川県 59' 05"
第16回	ハインツ・フライ スイス 1° 24' 24"	廣道 純 兵庫県 1° 31' 12"	ルイズ・ザヴァージュ オーストラリア 1° 45' 03"	畑中 和 兵庫県 1° 48' 08"	エリック・ナイツェル アメリカ 47' 12"	西田 聡 長崎県 47' 16"	土田 和歌子 東京都 55' 30"	—
第17回	ハインツ・フライ スイス 1° 24' 49"	室塚 一也 北海道 1° 31' 34"	畑中 和 兵庫県 1° 39' 40"	—	アロン・ゴルディアン メキシコ 45' 57"	野沢 英二 青森県 51' 41"	奥山 京子 山形県 54' 40"	—
第18回	ハインツ・フライ スイス 1° 26' 55"	室塚 一也 北海道 1° 34' 51"	モニカ・ベテルストロム スウェーデン 1° 51' 36"	土田 和歌子 東京都 1° 56' 34"	エクトル・エルナンデス メキシコ 46' 37"	渡辺 幹司 大分県 46' 40"	アリデン・エルナンデス メキシコ 56' 16"	高良 依子 沖縄県 1° 00' 01"
第19回	ハインツ・フライ スイス ★1° 20' 14"	室塚 一也 北海道 1° 31' 55"	畑中 和 兵庫県 1° 44' 31"	—	藤川 泰博 兵庫県 46' 50"	—	グニラ・ワングレン スウェーデン 51' 30"	川島 由美 愛知県 57' 09"
第20回	ハインツ・フライ スイス 1° 22' 03"	室塚 一也 北海道 1° 30' 32"	畑中 和 兵庫県 1° 42' 53"	—	エクトル・エルナンデス メキシコ 46' 40"	藤田 英二 山口県 46' 41"	土田 和歌子 東京都 *49' 36"	—
第21回	ハインツ・フライ スイス 1° 22' 20"	廣道 純 大分県 1° 29' 38"	土田 和歌子 東京都 *1° 38' 32"	—	渡辺 習輔 大分県 45' 01"	—	長澤 麻子 山梨県 1° 02' 16"	—
第22回	ハインツ・フライ スイス 1° 25' 46"	廣道 純 大分県 1° 30' 20"	土田 和歌子 東京都 1° 44' 39"	—	ポール・ナナリー オーストラリア 47' 04"	寒川 進 京都府 47' 05"	ジェニー・ルンドブラッド スウェーデン 58' 03"	小峯 直美 愛知県 1° 03' 30"
第23回	ジョエル・ジャン フランス 1° 25' 43"	カズシゲ・フナト 大分県 1° 29' 59"	土田 和歌子 東京都 1° 40' 01"	—	渡辺 習輔 大分県 44' 37"	—	ジェニー・ルンドブラッド スウェーデン 1° 00' 59"	小峯 直美 愛知県 1° 03' 16"

歴代優勝者とその記録
マラソン

★世界記録 *大会記録

	男子			女子			国内1位
	T51	T52	T53/54	T51	T52	T53/54	
第24回	完走者なし	吉本 茂 長野県 2° 04' 07"	イレノスト・ヴァン タイ 南アフリカ 1° 28' 03"	出走者なし	リサ・マリ・フランス カナダ 2° 10' 27"	ダイアン・ロイ カナダ 1° 52' 25"	笹原 廣喜 大分県 1° 28' 31"
第25回	ステファン・ストローベル ドイツ 2° 39' 46"	伊藤 智也 三重県 2° 00' 02"	イレノスト・ヴァン タイ 南アフリカ 1° 26' 37"	出走者なし	八巻 智美 福島県 2° 19' 36"	ダイアン・ロイ カナダ 1° 46' 07"	笹原 廣喜 大分県 1° 26' 41"
第26回	ステファン・ストローベル ドイツ 2° 36' 24"	伊藤 智也 三重県 1° 52' 36"	笹原 廣喜 大分県 1° 24' 15"	出走者なし	八巻 智美 福島県 2° 17' 49"	畑中 和 兵庫県 1° 39' 28"	笹原 廣喜 大分県 1° 24' 15"
第27回	ハインリッヒ・ターベール ドイツ 2° 40' 09"	サンティアゴ・サンツ スペイン * 1° 43' 46"	イレノスト・ヴァン タイ 南アフリカ 1° 23' 22"	出走者なし	八巻 智美 福島県 2° 09' 50"	土田 和歌子 東京都 1° 38' 55"	山本 浩之 福岡県 1° 23' 22"
第28回	完走者なし	上与那原 寛和 沖縄県 1° 47' 17"	ハインツ・フライ スイス 1° 26' 06"	出走者なし	八巻 智美 福島県 ★ 2° 07' 28"	アマンダ・マクローリー アメリカ 1° 43' 33"	副島 正純 福岡県 1° 27' 36"
第29回	完走者なし	サンティアゴ・サンツ スペイン 1° 47' 37"	ハインツ・フライ スイス 1° 25' 46"	出走者なし	ミシェル・ステイウェル カナダ 2° 21' 16"	土田 和歌子 東京都 1° 39' 35"	山本 浩之 福岡県 1° 26' 12"
	男子			女子			国内1位
	T51	T33/52	T34/53/54	T51	T33/52	T34/53/54	
第30回	ステファン・ストローベル ドイツ 2° 32' 36"	上与那原 寛和 沖縄県 1° 50' 22"	マルセル・フグ スイス 1° 23' 28"	出走者なし	ミシェル・ステイウェル カナダ 2° 30' 52"	アマンダ・マクローリー アメリカ 1° 44' 38"	洞ノ上 浩太 福岡県 1° 23' 30"
第31回	完走者なし	サンティアゴ・サンツ スペイン 1° 50' 25"	マルセル・フグ スイス 1° 24' 55"	出走者なし	出走者なし	サンドラ・グラフ スイス 1° 45' 37"	樋口 政幸 長野県 1° 24' 55"
第32回	井上 聡 愛媛県 2° 59' 13"	高田 稔浩 福井県 2° 00' 05"	マルセル・フグ スイス 1° 25' 08"	出走者なし	出走者なし	土田 和歌子 東京都 1° 43' 10"	山本 浩之 福岡県 1° 30' 09"
第33回	ステファン・ストローベル ドイツ 2° 37' 15"	サンティアゴ・サンツ スペイン 1° 46' 09"	マルセル・フグ スイス 1° 23' 49"	出走者なし	出走者なし	マニエラ・シャー スイス 1° 38' 07"	山本 浩之 福岡県 1° 28' 38"
第34回	完走者なし	サンティアゴ・サンツ スペイン 1° 47' 29"	マルセル・フグ スイス 1° 21' 40"	出走者なし	出走者なし	マニエラ・シャー スイス 1° 38' 42"	山本 浩之 福岡県 1° 28' 27"
第35回	ピーター・ドウ・プリア 南アフリカ 2° 39' 52"	サンティアゴ・サンツ スペイン 1° 48' 01"	マルセル・フグ スイス 1° 24' 53"	出走者なし	出走者なし	マニエラ・シャー スイス 1° 40' 46"	山本 浩之 福岡県 1° 25' 15"
第36回	ピーター・ドウ・プリア 南アフリカ * 2° 30' 53"	佐藤 友祈 岡山県 1° 49' 32"	山本 浩之 福岡県 1° 26' 02"	出走者なし	出走者なし	喜納 翼 沖縄県 1° 44' 56"	山本 浩之 福岡県 1° 26' 02"
第37回	悪天候により、レース中止						
第38回	ピーター・ドウ・プリア 南アフリカ 2° 37' 06"	佐藤 友祈 岡山県 1° 47' 57"	マルセル・フグ スイス 1° 23' 59"	出走者なし	出走者なし	喜納 翼 沖縄県 1° 39' 36"	鈴木 朋樹 千葉県 1° 24' 00"

歴代優勝者とその記録

ハーフマラソン

★世界記録 *大会記録

	男子			女子		
	T51	T52	T53/54	T51	T52	T53/54
第24回	濱添 要 大分県 1° 49' 31"	吉野 真旨 兵庫県 1° 07' 04"	渡辺 習輔 大分県 46' 05"	出走者なし	クリステン・メサー アメリカ 2° 07' 16"	川島 由美 兵庫県 54' 33"
第25回	濱添 要 長崎県 1° 34' 05"	森島 英樹 兵庫県 1° 11' 16"	渡辺 習輔 大分県 47' 17"	完走者なし	要田 美紀 東京都 1° 16' 16"	川島 由美 兵庫県 54' 56"
第26回	濱添 要 長崎県 1° 32' 51"	上与那原 寛和 沖縄県 53' 59"	吉田 高志 大分県 45' 06"	完走者なし	要田 美紀 東京都 1° 13' 29"	リユー・ウェン・ユン 中国 53' 55"
第27回	濱添 要 長崎県 1° 32' 56"	森島 英樹 兵庫県 1° 05' 53"	吉田 高志 大分県 45' 24"	完走者なし	佐藤 由加 岡山県 1° 12' 57"	宮本 美紀 岡山県 1° 00' 55"
第28回	濱添 要 長崎県 1° 36' 26"	浜上 悟 石川県 1° 04' 00"	渡辺 習輔 大分県 46' 51"	完走者なし	佐藤 由加 岡山県 1° 12' 37"	高崎 瑞喜 東京都 1° 02' 12"
第29回	濱添 要 長崎県 1° 36' 29"	松本 直幸 福岡県 1° 07' 38"	西原 宏明 京都府 45' 21"	出走者なし	木山 由加 岡山県 1° 11' 58"	リユー・ウェン・ユン 中国 55' 17"

	男子			女子			新人賞
	T51	T33/52	T34/53/54	T51	T33/52	T34/53/54	
第30回	濱添 要 長崎県 1° 31' 31"	佐藤 仁志 岡山県 1° 10' 14"	渡辺 習輔 大分県 45' 11"	出走者なし	木山 由加 岡山県 1° 12' 11"	マニユエラ・シャー スイス 54' 33"	
第31回	ケビン・ストークス アメリカ 1° 30' 46"	デュアン・モロー アメリカ 1° 06' 31"	リチャード・コールマン オーストラリア 48' 10"	出走者なし	木山 由加 岡山県 1° 10' 16"	マニユエラ・シャー スイス 56' 58"	
第32回	長崎 裕也 東京都 1° 36' 01"	野田 昭和 鳥取県 56' 49"	佐矢野 利明 大分県 46' 46"	出走者なし	木山 由加 岡山県 1° 08' 10"	ローズマリー・リトル オーストラリア 57' 22"	
第33回	平山 健悟 福岡県 1° 44' 42"	野田 昭和 鳥取県 55' 41"	ピエール・フェアバンク フランス 45' 05"	出走者なし	木山 由加 岡山県 1° 10' 10"	ローズマリー・リトル オーストラリア 58' 44"	渡辺 勝 福岡県 46' 10"
第34回	清田 慎也 熊本県 1° 37' 40"	佐藤 友祈 静岡県 *53' 10"	松永 仁志 岡山県 46' 35"	出走者なし	木山 由加 岡山県 1° 09' 54"	ローズマリー・リトル オーストラリア 53' 11"	河室 隆一 大分県 50' 33"
第35回	清田 慎也 熊本県 1° 28' 53"	野田 昭和 鳥取県 53' 41"	渡辺 勝 福岡県 47' 32"	出走者なし	木山 由加 岡山県 1° 12' 54"	中山 和美 神奈川県 53' 11"	田中 祥隆 福岡県 52' 29"
第36回	エルネスト・フォンセカ コスタリカ 1° 25' 11"	野田 昭和 鳥取県 56' 44"	渡辺 勝 福岡県 *43' 46"	出走者なし	木山 由加 岡山県 1° 11' 14"	リユー・ウェンユン 中国 52' 05"	武村 浩生 福岡県 50' 52"
第37回	悪天候により、レース中止						
第38回	清田 慎也 熊本県 1° 24' 48"	野田 昭和 鳥取県 53' 50"	百武 強士 佐賀県 46' 11"	出走者なし	木山 由加 岡山県 1° 11' 52"	中山 和美 神奈川県 52' 59"	生馬 知季 岡山県 46' 21"

偉大な選手名鑑



ゲオルグ・フロイント
GEORG FREUND
(オーストリア/Austria)

第1回大会男子総合優勝
(ハーフマラソン)



マーシャ・ビバード
MARCIA BEVARD
(アメリカ/U.S.A.)

第1回大会女子総合優勝
(ハーフマラソン)



グレゴール・ゴロンベック
GREGOR GOLOMBEK
(西ドイツ/West Germany)

第3回大会男子マラソン総合優勝
(初のフルマラソン)



キャンデス・ケーブル
CANDACE CABLE
(アメリカ/U.S.A.)

第3回大会女子マラソン総合優勝
(初のフルマラソン)



幸塚 直子
KOUZUKA NAOKO
(石川県/Japan)

日本人初優勝
(第3回大会ハーフマラソン女子総合優勝)



山本 行文
YAMAMOTO YUKIFUMI
(熊本県/Japan)

マラソン男子総合で8度の国内1位(第3~9回、12回大会)
最高位は総合4位(第5、6回大会)



故 アンドレ・ヴィジェ
ANDORE VIGER
(カナダ/Canada)

マラソン男子総合4連覇
(第4~7回大会)



林 誠二
HAYASHI SEIJI
(大阪府/Japan)

ハーフマラソン男子日本人初優勝
(第6回大会)



ハインツ・フライ
HEINZ FREI
(スイス/Switzerland)

マラソン男子総合10連覇、14度の優勝
(第10、11、13~22、28、29回大会) 世界記録保持者



室塚 一也
MUROZUKA KAZUYA
(北海道/Japan)

マラソン男子総合で日本人として初の3位入賞(第14回大会)
6度の国内1位(第14、15回、17~20回大会)



畑中 和
HATANAKA KAZU
(兵庫県/Japan)

マラソン女子総合及びT53/54で
5度優勝(第15、17、19、20、26回大会)



廣道 純
HIROMICHI JUN
(大分県/Japan)

マラソン男子総合で日本人として初の2位入賞(第16回大会)
3度の国内1位(第16、21、22回大会)



土田和歌子
TSUCHIDA WAKAKO
(東京都/Japan)

マラソン女子総合及びT53/54で6度優勝
(第21~23回、27、29、32回大会) 世界記録保持者



笹原 廣喜
SASAHARA HIROKI
(大分県/Japan)

マラソン男子T53/54で日本人初優勝(第26回大会)
3度の国内1位(第24~26回大会)



八巻 智美
YAMAKI TOMOMI
(福島県/Japan)

マラソン女子T52で5度の優勝
(第23回、25~28回大会) 世界記録保持者



エレレスト・ヴァン ダイク
ERNST VAN DYK
(南アフリカ/South Africa)

マラソン男子T53/54で3度の優勝
(第24、25、27回大会)



マヌエラ・シャー
MANUELA SCHAR
(スイス/Switzerland)

マラソン女子T34/53/54
当時の世界記録で初優勝(第33回大会) 世界記録保持者



マルセル・フグ
MARCEL HUG
(スイス/Switzerland)

マラソン男子T34/53/54で6連覇
(第30~35回大会)

協力者名簿

大分県警察本部
大分中央警察署
陸上自衛隊第41普通科連隊
日本赤十字社大分県支部
国立別府重度障害者センター
大分県障害者スポーツ指導者協議会

大分県共同募金会
株式会社トキハ
芝田 豊通・エミ
近藤 晴彦

大分国際車いすマラソン通訳ボランティア Can-do
ソニーセミコンダクタマニュファクチャリング
三菱商事株式会社
株式会社大分銀行
大分みらい信用金庫
大分キャノン株式会社
大分キャノンマテリアル株式会社
九州電力株式会社
株式会社ドコモ CS 九州
JXTG エネルギー株式会社
有限会社アズメディック
清水建設株式会社
新日本製薬株式会社
全日本空輸株式会社
東京海上日動火災保険株式会社
第一生命保険株式会社
大分航空ターミナル株式会社
株式会社コンカー
ヤフー株式会社
大分県立病院
新別府病院
医療法人社団唱和会明野中央病院
サンサン通商店街

明星国際ビューティーカレッジ
大分市立舞鶴小学校
大分県立大分舞鶴高等学校
国土交通省九州地方整備局大分河川国道事務所
大分地方検察庁
大分地方方法務局
大分土木事務所
大分市営陸上競技場
大分県職員駐車場運営委員会
大分県のぞみ園
住友化学株式会社大分工場
昭和電工株式会社
社会福祉法人新友会
株式会社きんでん
ひろかわ和洗
日本郵便株式会社

一文字渡船組合
一般社団法人大分県タクシー協会
大分バス株式会社
亀の井バス株式会社

有限会社大分タキ
株式会社ミキ

大分市竹町通商店街
大分市中央町商店街
NPO 法人キッズスポッチャ

大分県警察本部交通部交通機動隊
大分東警察署
大分市交通指導員連合会
社会医療法人恵愛会大分中村病院
株式会社日本航空
九州旅客鉄道株式会社
株式会社大分センチュリーホテル

大分県信用組合
千代田商事株式会社

オムロン株式会社
本田技研労働組合
株式会社デンソー
株式会社富士通工フサス
株式会社九電工
連合大分大分地域協議会
日本マクドナルド株式会社
大分県ボランティア・市民活動センター
鬼塚電気工事株式会社
JA 共済連大分
ジブラルタ生命保険株式会社
社会福祉法人太陽の家
社会福祉法人わかば会清流の郷
大分走ろう会
大分リハビリテーション専門学校
楊志館高等学校
大分東明高等学校
大分県立大分南高等学校
大分県立大分商業高等学校
大分大学 Adapted Sports Club
大分高校 書道部
大分県立大分雄城台高等学校

国土交通省九州運輸局大分運輸支局
大分県身体障害者福祉センター
大分市営温水プール
二豊学園
日本製鉄大分製鉄所
王子マテリア株式会社
三菱商事太陽株式会社
大和リース株式会社
有限会社 OP 車椅子センター
国立病院機構大分医療センター
大分県立臼杵支援学校
理容ポスト
別府市下水道課
セブンイレブン大分日岡3丁目店
ダイワ運輸株式会社北九州営業所
社会福祉法人アップルミント

一般社団法人大分県バス協会
社団法人大分県個人タクシー協会
公益社団法人大分県トラック協会
大分交通株式会社
大分市タクシー協会

日進医療器株式会社
株式会社オーエックスエンジニアリング

赤レンガ通商店街
日本文理大学付属高等学校
大分県立佐伯支援学校

その他、沿道住民・沿線企業・学校・施設等 (以上順不同、敬称略)
皆様のおかげをもちまして第39回大分国際車いすマラソンを開催することができました。
厚くお礼申し上げます。

本年、全国で発生しました災害により、尊い命をなくされた方々のご冥福をお祈りし、被災された皆様には謹んでお見舞い申し上げますとともに、被災地の一日も早い復旧・復興を心よりお祈りいたします。

第39回大分国際車いすマラソン実行委員会

大分国際車いすマラソン事務局

〒870-8501 大分県大分市大手町3丁目1番1号

TEL 097-533-6006

FAX 097-506-1736

E-mail : kurumaisu-marathon@pref.oita.lg.jp

H P : www.kurumaisu-marathon.com



大 分 県

公益財団法人日本障がい者スポーツ協会日本パラリンピック委員会

一般社団法人日本パラ陸上競技連盟

大 分 市

大分合同新聞社

社会福祉法人大分県社会福祉協議会

大分県障がい者体育協会

協賛各社

